

市報うんなん Unnan

12

2022 No.217

特集

尾原ダム完成10周年

地域とともに10年、そしてこれからも。
(2ページ)



市からのお知らせを
LINEで配信中!

今月の表紙：さくらおろち湖湖上花火2022

地域とともに10年、そしてこれからも。

〜尾原ダム完成10周年を迎えました〜

【問】地域振興課 ☎0854-401013



クレスト点検時の放流



尾原ダム竣工式の様子



尾原ダムの見学



ランバイクの体験イベント



水生生物の観察



夜のダム見学



さくらおろち湖と尾原ダム

尾原ダムは、「平成のおろち退治」とも呼ばれる「斐伊川・神戸川治水計画」ダム建設・放水路・大橋川改修の治水3点セットの1つとして、建設計画が立てられ、約半世紀にわたる大事業の末、平成24年3月に完成しました。尾原ダムの建設には、旧木次町では北原地区・尾原地区の一部、計63戸の住民移転など、大きな犠牲を伴っています。

尾原ダム完成後は、下流域を水害から守り、水道用水を供給する多目的ダムとして活用されています。

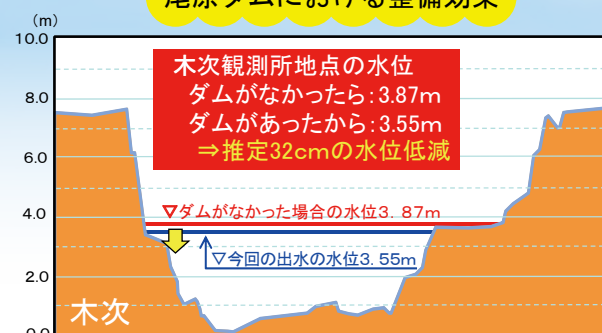
尾原ダムの周辺では、地元の方々をはじめ、NPO法人さくらおろち、スポーツ団体等や行政が連携し、さまざまな施設や湖面、森林などを生かしたイベントやスポーツを積極的に展開しています。

今年で完成10周年を迎え、この節目を機会に、尾原ダムのことや周辺地域での取り組み、完成10周年記念式典について紹介します。

尾原ダムの治水効果

斐伊川は過去幾度となく河川の氾濫を繰り返してきました。尾原ダムが建設されたことにより、豪雨のたびに下流域での水位低減効果がみられています。令和3年7月豪雨では、最大流入量毎秒約298m³に毎秒約155m³低減し、貯留した洪水量は最大約245万m³(25mプール約6800杯分)となりました。この貯留効果により、斐伊川の本川観測所(下熊谷)ではピーク水位から32cm、新伊萱観測所で18cm、松江観測所では23cmの水位低減効果が認められています(国土交通省発表より)。

尾原ダムにおける整備効果



木次観測所地点の水位状況(雲南市木次町付近)

尾原ダムにおける貯留状況

最高貯水位(令和3年7月12日 15時20分)

▽ 標高 197.01m

貯水位が約1.8m上昇
(総貯留量は約245万m³)

雨の降り始め時の水位
▽ 標高 195.17m

最大流入量時に毎秒約155m³の水をダムに貯留

尾原ダム

最大流入時の放流量
毎秒約143m³

最大流入量
毎秒約298m³

斐伊川・神戸川治水計画 ～ダム建設・放水路・大橋川改修の治水3点セット～

② 斐伊川放水路の建設と斐伊川本川の改修

斐伊川水系
流域面積 2,540km²

斐伊川放水路
斐伊川
神戸川

中海・宍道湖への洪水の流入量を減らすため、放水路を建設し斐伊川からの洪水の一部を神戸川に分流します。洪水を安全に流すため、神戸川の川幅を拡げ、斐伊川本川の改修も行いました。

① 大橋川改修と中海・宍道湖の湖岸堤の整備

大橋川
中海
宍道湖

洪水を安全に流すため、中海・宍道湖の湖岸や大橋川に堤防を築きます。大橋川の断面が不足する箇所では、拡幅を行っています。

③ 尾原ダム・志津見ダムの建設

尾原ダム
志津見ダム

下流へ流れる洪水を調整するため、洪水を一時的にダムに貯留します。

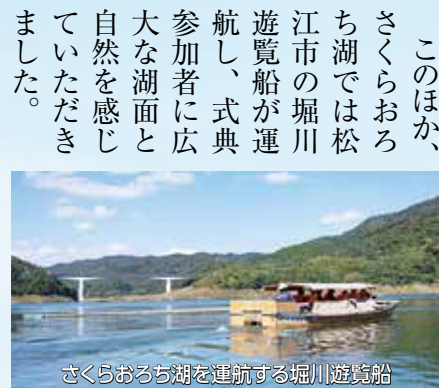
神戸川
流域面積 470km²

斐伊川
流域面積 2,070km²



▲あいさつおよび来賓祝辞を述べられる様子

今後関係者・団体の方々と連携し、地域振興の核として発展していけるよう取り組みをすすめます。



さくらおろち湖を運航する堀川遊覧船



尾原ダム完成10周年 記念の集い



ふなづ かずひで
舟津 一英さん（尾原自治会）

地元代表の言葉

未来への思い

尾原ダムの建設にあたっては先人の方々の並々ならぬ努力があり、そして最後には住み慣れた地域を離れなければならないという無念な思いがあったということを我々は忘れてはならないと思っています。地元の者の責務として、この方々の思いを次の世代に引き継いでいかなければなりません。

これまででもダムを活用したいろいろな催しが行われ、人と人との交流が上流域から下流域にかけて行われてきました。今後もそのような交流によりこの地域をにぎわせていけたらと思っています。

尾原ダム完成10周年にあたり松江市の小学生から寄せられたメッセージを紹介します！

尾原ダム10周年おめでとうございます。
いつも自然の生き物や水の綺麗さを保ってくれありがとう！
浸水被害がおきないように軽減してくれありがとう。ずっと感謝しています。

尾原ダムができてから浸水被害等が軽減して今のようになり、平和になりました。
尾原ダムを建設にご協力いただいた地域の人たち、ありがとうございます！

尾原ダム建設に協力していただいたちいきのみなさま、ありがとうございます。
そして おばらダム まつえしをすいがいから守ってくれてありがとう！！

ぼくたちの町やぐらし、命を水害から守ってくれてありがとう尾原ダム！



トライアスロン大会



トレイルランニングレース



ログゲイニング大会



道の駅 おろちの里



ダムの見える牧場



さくらおろち牧場

尾原ダムの周辺では、地元の皆さんを中心に地域の資源を生かして、さまざまな施設の運営や地域活性化をめざしたイベント・スポーツの大会運営などの取り組みをされています。その結果、新型コロナウイルス

感染症の流行以前では、年間約14万人の観光入込客数となっています。ダム周辺の魅力のひとつであるイベント開催などの取り組みをされている方にお話を伺いました。

尾原ダム周辺の魅力（周辺施設・イベント・スポーツ）

温泉地区地域自主組織「ダム湖の郷」



むら おとみよし
村尾富義会長

私たちは、尾原ダム周辺地域の地域自主組織として活動を行っています。ダム建設により、苦渋の決断をもって移転され、残った住民は人口減少により自治会の維持が厳しい状況となっています。今後、周辺にあるスポーツ競技施設などを活用し、この地域の魅力などを広く知ってもらうために、地域内外や、上下流交流を行い、地域ににぎわいを作りたいと思っています。そして、県政百年の大計である三点セットの早期完成を願います。

NPO法人さくらおろち



かめやまかずとし
亀山一敏理事長

私たちは尾原ダムが完成して10年、尾原ダム周辺で上下流交流、地域活性化、地域振興に取り組み、「開かれたダム」の実現を図ってきました。今後も尾原ダム事業関係者（協力者）が残されたメッセージを大切に、尾原ダム周辺を生かした新たな地域づくり、尾原ダムの恩恵、斐伊川の恵み、そして住民同士の絆を大切にしたいと考えています。

さくらおろち湖で花火打ち揚げ隊



かめやまみき お
亀山幹生代表

私は、さくらおろち湖湖上花火が、この地域の活性化の起爆剤となればという思いから活動しています。地元への還元となる出店を行ったり、たくさんの方が参加できるよう工夫を凝らし、尾原ダム周辺地域を犠牲という面だけで捉えるのではなく、地域の財産として活用しています。移転された方の「尾原に島根県の未来を託す」という言葉を胸に、今後も活動が続け、さらに活動の輪を広げていければと思います。



▲贈呈式の様子

尾原ダム完成10周年を記念して、尾原ダム水源地域ビジョン推進委員会より尾原ダムさくらおろち湖周辺で積極的に地域に貢献している団体へ感謝状が贈呈されました。雲南市では、毎年秋にさくらおろち湖で湖上花火大会を開催し、地域を盛り上げる活動を行っています。さくらおろち湖で花火打ち揚げ隊「さくらおろち湖花火打ち揚げ隊」が活動しています。

令和3年度のふるさと納税を活用した主な事業



スペシャルチャレンジ

活用額 368万円

中高生・大学生の地域での実践活動や若者の企業創業にチャレンジ資金を提供しました。

ジュニア（中高生） 補助金上限：30万円

- ▶中学生 1件 地域の高齢者が安心して暮らせる町へ
- ▶高校生 28件 KAGURAプロジェクト、コウノトリと地域活性化しよう！、家族ふれあいプロジェクト、赤川ホテルをより多くの人に知ってもらうように ほか

ユース（大学生） 補助金上限：短期30万円 長期60万円

- ▶大学生 3件 うんなん大学生コミュニティ、若者のための木育、移動式ボードゲームカフェ

ホープ（若者） 補助金上限：200万円

- ▶起業創業 2件 雲南モビリティシフト、地域活性&農業魅力化プロジェクト



ジュニア



ユース



ホープ

持続可能型地域推進事業

活用額 25万円

雲南市は、「地域自主組織」を中心に多様な活動団体がともに、市民が主役のまちづくりをすすめています。持続可能な地域としていくため、地域課題解決型人材の育成・確保および実践のための支援として地域自主組織役職員向けに研修を実施しました。



持続可能型地域推進事業

コウノトリと共生するまちづくり事業

活用額 132万円

4羽のひなが西小学校の巣塔から無事に巣立ちました。市ではコウノトリと共生するまちづくりアクションプランに基づき、学習用のパネルやオリジナルデザインの出生届を作成しました。また、島根県・出雲市と連携して、学習会、生きもの調査イベント、ビオトープづくりなどを実施しました。



コウノトリ

永井隆顕彰事業

活用額 38万円

雲南市三刀屋町で幼少期を過ごした故永井隆博士の功績を後世に伝えながら、「平和を」の理念に沿った「愛と平和」に関する作文、論文を全国の小学生、中学生、高校生および一般の皆さんから募集し、優秀作品を表彰しました。入賞者に対し、副賞として雲南市や島根県の特産品を贈呈しました。



第31回永井隆平和賞

新商品開発および販路拡大事業

活用額 124万円

市内の中小企業者等に、事業化を目的とした新商品・新技術の開発、パッケージデザイン開発・改良等の費用の一部を助成しました。「塩」、「マコモ商品」、「樹木支柱」、「麺」、「ふりかけ」、「そうめん」、「猪ソーセージ」。



商品開発した塩

「神話と神楽の里」神楽を活用した観光PR事業

活用額 132万円

雲南市における出雲神楽のブランド力の向上と、市内観光施設等を利用するツアーにおいて出雲神楽の公演を19回提供しました。また、ヤマタノオロチ退治のパンフレットを作成し、観光PRで活用しました。



出雲神楽

ふるさと納税

クラウドファンディングのお礼

令和3年度、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施し、多くの方にプロジェクトに賛同いただき、ご寄附をいただきました。

令和3年7月豪雨

寄附受付期間

7月13日～
令和4年2月28日

寄附額

6,432,667円

寄附者数

330人



スローモビリティで住民のお出かけサポートプロジェクト

寄附受付期間

6月1日～11月30日

実施主体

八日市地域づくりの会

寄附額

253,000円

寄附者数

41人



コウノトリと共生するまちづくりを実現したい！

寄附受付期間

10月3日～12月31日

寄附額

975,500円

寄附者数

40人



雲南市を応援していただきありがとうございます！！



【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

「いのちと神話が息づく新しい日本のふるさとづくり」をめざし、雲南市のまちづくりに全国からたくさんのご寄附をいただきました。

令和3年度 235,672,949円 10,535件

●使途別寄附状況

使 途	寄附件数(件)	寄附金額(万円)
1. 子ども・若者チャレンジ（スペシャルチャレンジ）に関する事業	1,898	4,304
2. 大人チャレンジ（地域自主組織）に関する事業	212	451
3. 定住に関する事業	195	389
4. 保健・医療・福祉に関する事業	674	1,425
5. 教育・文化・平和に関する事業	496	1,087
6. 産業に関する事業	377	759
7. 市長が選定する事業	4,378	9,529
8. 新型コロナウイルス対策に関する事業	2,136	4,955
9. 令和3年7月豪雨	330	643
10. NPO支援に関する事業	41	25
合 計	10,737	23,567

※使途を分けて寄附される場合がありますので、上記件数と異なります。
貴重なご寄附は、雲南市のまちづくりに大切に活用させていただきます。

この度の災害に際し、衷心よりお見舞い申し上げます。一日も早く元の生活に戻れますようにお祈りしております。

全国的に水田が減る中、水田を利用する生きものと共生して農業を営んでいく取り組みはぜひ続けていただきたいと思います。頑張ってください。

父が掛合町の出身です。祖父母が元気な頃には毎年夏休みに帰省していました。鹿児島とは違う優しい夏の陽射し、緑、空気が大好きでした。もう何年も行っていませんが、また遊びに行きたいです。綺麗な自然を残していただきたいです。

応援メッセージの一部を紹介します

全国各地から雲南市に訪問される方が増えるよう、差別化された食材で美味しいものが食べられて、現在なお続けられているたたら製鉄などを起点に魅力的な街をつくっていただきたく応援しております。

高校世代の教育魅力化事業に注目しています。毎年寄附しています。これからも継続的に支援したいです。返礼品の革カードケースも気に入ってます。

JR木次線の存続にも河川の復旧整備など必要と考え納税します。

今回が初めてのふるさと納税になる者です。今年90歳になる祖母のふるさと「雲南市」に寄附させていただきました。幼少期から長期休暇の時に木次町の祖母の家へよく遊びに行き、桜祭りに参加したり、おろち湯ったり館で癒されたりしていました。2年前から私は仕事の都合で関東へ異動することになり、なかなか帰省することができず、祖母にも会えない日々が続いておりますが、遠方より祖母の健康と雲南市の発展を祈念しております。

主人が昔木次町で働いていて、何度か訪れたことがありますが、自然豊かで食べ物もおいしく、とてもいいところだと思います。

初めて寄附いたします。市民の皆さまが健康で安全に暮らしていただければ幸いです。

6 接種までの流れ

- ① 6 ヶ月以上 4 歳以下の方へ、市から接種券一体型予診票（以下、接種券）を郵送します。
- ② 同封の案内を確認していただき、接種を希望される場合は、接種を予約します。
- ③ 予約日に接種を受けます。接種の際には、**接種券、本人確認書類、母子健康手帳、お薬手帳**（お持ちの方のみ）が必要です。

7 予約方法

集団接種の予約方法は、次のとおりです（※個別接種の予定はありません）。
予約開始日などは電話がつながりにくいほか、窓口が混雑しますので、インターネット予約の利用を検討してください。

※毎週月曜日午前は、予約システムのメンテナンスのため、いずれの方法でも予約をすることができません。

（1）市特設サイトでのインターネット予約

インターネットに接続できるパソコン等で、市ホームページにアクセスし、予約の手続きをしてください。

（2）雲南市ワクチン接種コールセンターでの電話予約

☎ 050-3819-6533（日、祝日を除く 8 時 30 分から 17 時 15 分まで）

（3）「うなんんワクチン予約お助け隊」の予約サポートによる予約

接種券に同封のチラシに記載されたメンバーのところへ、接種券をもってお尋ねください。

8 その他

- （1）乳幼児接種では、ワクチンは大腿部に接種します（製薬会社の指定する方法）。
- （2）海外でワクチン接種をされた帰国者や、市外でワクチン接種をされた転入者については、市ではワクチン接種情報が把握できませんので、必ず市の窓口で手続きをしてください。
- （3）接種券を紛失された場合や、予診のみとなった場合は、窓口での再発行の手続きが必要です（電子メールでの手続きも可能です。詳細は市ホームページに掲載しています）。

感染予防

“場面”に応じたマスクの着用のお願い

☎健康推進課 ☎0854-40-1045

マスクについては、**場面に応じた適切な着脱**をお願いします。

※高齢の方に会う時、病院に行く時、通勤ラッシュ時や人混みの中ではマスクを着用しましょう。

屋外 季節を問わず、マスク着用は**原則不要**です。

マスク着用が不要なとき

徒歩や自転車での通勤・通学など、
人とすれ違うとき

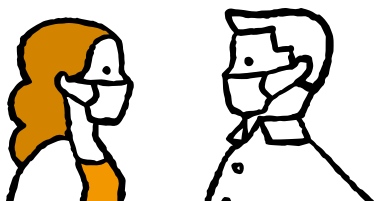


距離を保って、会話をするとき



※人との距離（目安 2m）
が保てず、会話をする
場合は着用をお願いします。

屋内 **マスクの着用をお願いします**（距離が確保でき会話をほとんど行わない場合を除く）。



※人との距離（目安 2m）が保てて、会話をほとんど
行わない場合は着用の必要ありません。

コビッドナインティーン

新型コロナウイルス感染症(COVID-19) に関するお知らせ vol.24



※掲載している情報は11月10日現在の情報です。最新の情報は市ホームページや問い合わせ先で確認してください。

ワクチン

乳幼児接種

☎ワクチン接種対策室 ☎0854-40-1043

国の計画に基づき、11月から新型コロナワクチンの乳幼児接種を行います。

1 対象者

6 ヶ月以上 4 歳以下の市民 約900人

2 接種の概要

- ① **接種回数** 3 回
- ② **接種間隔** 1 回目の 3 週間後に 2 回目、2 回目の 8 週間後に 3 回目を接種
- ③ **接種費用** 無料（国が負担）
- ④ **接種期間** 令和 5 年 3 月末（国の定める計画期限）まで
- ⑤ **注意事項** 前後 2 週間は他のワクチンを接種することはできません（インフルエンザワクチンを除く）。
1 回目に乳幼児用ワクチンを接種した場合は、2 回目、3 回目も乳幼児用ワクチンを接種します。
5 歳に到達して 1 回目接種を受ける場合は、乳幼児用ワクチンは接種せず、小児用ワクチンで接種します。

3 使用ワクチン

ファイザー社製乳幼児用ワクチン（専用ワクチン）
1 回あたりの接種量 0.2ml

4 接種券一体型予診票

発送済（10月下旬）

※予約および接種には、接種券一体型予診票が必要です。

※今後、生後 6 ヶ月を迎える方については、翌月に発送します。

5 接種場所等

接種場所、接種日程は、次のとおりです。

- ① **接種場所** 雲南市立病院第三駐車場特設会場（※集団接種のみ）
- ② **接種日程** 次の日程（12月以降分）のいずれかを選択して接種します。各日程の人数に限りがあります。
1 回目の接種を予約すると、自動的に 2 回目、3 回目の接種が予約されます。
2 回目、3 回目の接種を体調不良などでキャンセルされた場合は、キャンセル待機制度に登録の上、別の指定する日程で接種することになります。

1 回目	2 回目	3 回目
12月17日（土）午前	令和5年1月7日（土）午前	3月4日（土）午前
12月24日（土）午前	令和5年1月14日（土）午前	3月11日（土）午前

※国のワクチン供給や医療機関の体制変更などにより急ぎょ変更することがあります。

9/28(水)

雲南市ブランド米「プレミアムつや姫 たら燐米」検査買入れ式



雲南市が独自のブランド米と位置付ける「プレミアムつや姫たら燐米」の本年度検査買入れ式が、大東町飯田のJAしまね雲南地区本部大東農業倉庫であり、生産者やJAしまね雲南地区本部などから関係者ら約50人が出席しました。

式典では、三刀屋高校掛合分校の生徒も参加し、現在取り組んでいる「たら燐米」、「うやま米」の

販売促進プランを提案する探究学習の成果や今後の意気込みを発表しました。

会場には市内生産者から2,354袋（1袋30kg入り）の玄米が持ち込まれ、JAしまねの検査員らが整粒判定、タンパク質値など検査を行い、認定された米袋にはプレミアムつや姫たら燐米認定シールが貼られました。



▲取り組みを発表する掛合分校の生徒たち



▲整粒判定を行う検査員

10/8(土)～10(祝・月)

野外キャンプフェスティバルが開催されました！



野外キャンプフェスティバル「STANCE CAMP FES」が健康の森で開催され、3日間で約1500人の方が来場されました。

このイベントは、市内事業者による有志団体 STANCE CAMP FES（代表 力石 淳さん）が主催したもので、自然と遊ぶスタイルで「つながりと休める場所」の提供を目的とした野外キャンプフェスティバルです。

8日からは、70枠用意されたオートキャンプ場

にテントと車が並び、参加者はそれぞれが憩いの時間を過ごしました。

10月9日、10日は日帰りのお客さんも買い物や体験講座、食事、音楽が楽しめる「STANCE MARCHÉ」が同時開催され、音楽が流れる会場では、多くのお客さんが食事や買い物を楽しみました。

また、オートキャンプ場内に設置された「KIDS PARK」では、多くのお子さんが軽スポーツやスラックライン、巨大ピンボールなどを楽しみました。



▲オートキャンプ場の様子



▲買い物を楽しむお客さんたち

うんなん日和

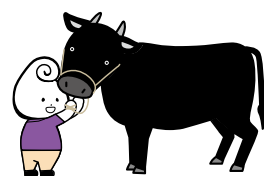


まちの話題を
紹介します

雲子ちゃん

9/22(木)

雲南市子牛共進会



雲南市子牛共進会を吉田集畜場で開催し、市内から20頭の子牛が出品されました。

特選賞に選ばれた8頭は、11月11日に島根中央家畜市場（松江市）で開催された島根中央子牛共進会に出場しました。

【特選賞】

首席	渡部 彰夫さん（加茂町）みつかつ号
2席	景山 敬司さん（吉田町）なつひさ号
3席	田部 武さん（掛合町）みやはる号
4席	田中 茂幸さん（大東町）みつゆり2号
5席	横木 隆二さん（掛合町）ひめしげ号
6席	片石 勝己さん（掛合町）ちさと号
7席	佐藤 勇夫さん（木次町）さちふく74号
8席	村上 孝通さん（大東町）ふくめぐひら号

【部位賞】

資質の部 渡部 学さん（大東町）あきか号



▲渡部彰夫さんとみつかつ号

9/25(日)

地域みんなで話そう！「災害時の外国人住民とのやさしい日本語講座」開催



地域自主組織「掛合自治振興会」（会長 松村治香さん）とうんなん多文化共生まちづくり協議会（会長 加津山幸登さん）の主催で「災害時の外国人住民とのやさしい日本語講座」が掛合交流センターで行われ、掛合地区の日本人住民約20人と、掛合町内で働く中国出身の技能実習生8人が参加しました。

研修会では、最初日本人住民が「危険→あぶない」、「断水→水が出ません」など、普通の日本語をやさしく言い換える練習を行い、実習生は市の防災担当職員から、避難情報や避難所、防災アプリなどの説明を受けました。

その後、日本人住民と実習生が趣味や好きな食べ物を聞き合うなど、「やさしい日本語」で交流をしました。

参加者からは「日頃の交流が大切だと感じた」、「これからは街で見かけたら挨拶したい」、「何かあれば

交流センターにいつでも気軽に来てほしい」といった声が聞かれました。

掛合地区では令和元年度に地区計画に「外国人との交流」が取り入れられ、今後も誰もが住みやすい掛合地区をめざしていろいろな活動を行っていく予定です。



▲やさしい日本語を学ぶ参加者たち

10/16日 さくらおろち湖祭り 2022



さくらおろち湖祭り2022がさくらおろち湖祭り実行委員会の主催により、さくらおろち湖ポート競技場周辺で開催され、約3,500人のお客さんが来場しました。

今回のさくらおろち湖祭りは、尾原ダム完成10周年記念の集いと同日開催され、特別に松江市から運ばれてきた堀川遊覧船の一般遊覧もあり、当日に申し込まれたお客さんも湖面からの景色を楽しみました。

ステージイベントでは、三刀屋高校吹奏楽部の演奏をはじめ、仁多乃炎太鼓や槻之屋神楽保持者会の演目が披露され、市内外から出店されたテント村の商品を味わいながら楽しみました。

また、第8回さくらおろち湖写真コンテスト受賞者への表彰も行われた他、尾原ダム環境美化活動等

会場の様子



協力団体への感謝状の贈呈を「さくらおろち湖祭り2022」で行いました。

写真コンテスト
受賞作品



大賞「おろちの灯り」
ふじはろふみ
藤原博文さん



雲南市長賞「ジャンプ」
きむらきょうこ
木村恭子さん



◀尾原ダム環境美化活動等における感謝状が贈られた皆さん

受賞団体

尾原ダム環境美化活動協力団体
温泉地区地域自主組織「ダム湖の郷」(木次町)
西日本旅客鉄道株式会社 木次鉄道部(木次町)
山陰開発コンサルタント株式会社(松江市)
株式会社日本海技術コンサルタンツ(松江市)

10/17日 雲南市総合社会福祉大会



これまで雲南市発展の礎を築いて来られた方々の長寿を祝い、社会福祉に功績のあった方々への敬意と感謝の意を表するとともに、市民誰もが、雲南市でいつまでも自分らしく暮らし続けられるよう、地域福祉をさらに高める契機とする「雲南市総合社会福祉大会」を三刀屋文化体育館アスパルで開催し、福祉関係者ら106人が参加しました。

今年度100歳を迎えられる方々へ内閣総理大臣からの祝状と記念品、101歳を迎えられる方へ石飛市長から祝詞と記念品、地域社会の福祉増進に貢献された方や団体へ社会福祉法人雲南市社会福祉協議会の秦 和夫会長から表彰状および感謝状がそれぞれ贈られました。

また、「市民誰もが自分らしく輝き、支え合う福

祉のふるさとづくり」のために、市民に密着した福祉施策の展開と、創意工夫による地域福祉活動に邁進する大会宣言が決議されました。



▲雲南市長長寿者表彰の様子

10/10
祝・月

雲南スポレク祭 2022



第34回島根県スポーツ・レクリエーション祭スポレク広場として「雲南スポレク祭2022」が加茂中央公園で特定非営利活動法人Yu-Gaku加茂スポーツクラブの主管により開催されました。

スポーツの丘野球場では、オープニングイベントとして三刀屋高校ダンス同好会によるダンスが披露され、続けて8チームの対抗によるリアルソフトボール盤が行われました。リアルソフトボール盤は2塁打、3塁打、ホームランなどが書かれたボード



▲リアルソフトボール盤の打席に立つ参加者

をグラウンドに置き、5人のバッターが順番に打席に立ち勝敗を決めるもので、笑顔だった選手の皆さんも打席に立つと真剣な表情でスイングしヒットが出ると歓声があがっていました。

午後からは加茂中央公園ふれあいの丘でグラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、ディスクゴルフ、ペタンクが行われ多くの参加者で賑わい秋のスポーツの1日を楽しんでいました。



▲三刀屋高校ダンス同好会によるオープニングイベントの様子

10/12水

加茂小学校で食品ロスについて学びました！



「食品ロスに関する食の学習」を加茂小学校で行い、加茂小6年生児童50人が参加しました。

本来食べられるのに捨てられる食品は「食品ロス」と呼ばれ、その影響が問題となっています。この学習会は、加茂小学校、(公財)うんなんコミュニティ財団、(一社)ゼロ・ウェイスト・ジャパン、加茂B&G海洋センターと連携し、「給食の残菜や日本の食品ロスの現状を知り、食品ロスを減らすために自分たちは何ができるのか？」を考えてもらうことを目的に行いました。

6年生たちは、身近な給食でどのくらいの残菜が発生しているのかを確認し、給食をはじめ家庭や外食などでの「食べ残し(生ごみ)」を処理するために化石燃料を多く使用しなければならないことを学びました。

続けて、「食品ロス削減のために自分たちができ

ること」をグループに分かれて考え、「苦手なものでも好きなものと一緒に食べて残さない」、「給食を残さず食べるために月間目標を立てる」、「キエーロコンポストを小学校に設置したい」など前向きな意見を聞くことができました。



▲生ごみを土に分解するキエーロコンポストについて学ぶ6年生たち

10/30^日 ハロウィンラリー in 加茂 town



「ハロウィンラリー in 加茂 town」が「ママじかん&お父さんと一緒*」の主催により開催され、仮装した50組160人の親子が参加しました。

加茂児童クラブを出発した参加者たちは、加茂中地内のスポットを周りながらだんだん広場をめざし

ました。各スポットでは、お菓子をもらったり、アトラクションを楽しみました。

また、だんだん広場では、クイズ大会が開催されたほか、仮装グランプリを決める写真撮影大会が開催されました。

※雲南市の子育て環境などについて話し合う自主的な会議「UNNAN子育て応援会議」から発足した有志団体。



▲スポットで読み聞かせを聞く参加者たち



▲参加された皆さん

10/30^日 玉木 優 トロンボーンリサイタル



世界的なトロンボーン奏者・玉木 優さんのリサイタルが、加茂文化ホールラメールで開催され、雲南地区の中学校・高校の吹奏楽部員や音楽愛好家の皆さん約200人が来場されました。

新型コロナウイルス感染症の流行以来、なかなか海外を拠点とするアーティストの演奏会が開かれませんが、ラメールでは、国や県の移動の緩和を受け、地域の方々や楽器を学ぶ中高生に、世界的

なアーティストの演奏を聴いてほしいとの思いで今回のリサイタルが開催されました。

リサイタルのオープニングでは、県内各地の吹奏楽団の皆さんが楽器を持って集まって結成した「スペシャル・ウインドオーケストラ」と玉木 優さんの共演ステージもあり、美しい音色が会場に広がりました。



▲玉木さん（トロンボーン）とピアニストの秋元孝介さん



▲スペシャル・ウインドオーケストラと玉木さんの共演

10/23^日 さくらおろち湖お花見レガッタ



「第10回さくらおろち湖お花見レガッタ」が斐伊川さくらボート協会(会長 佐藤敏晴さん)主催により、さくらおろち湖で開催されました。

新型コロナウイルスの影響により第9回大会は中止、さらに昨年は延期となりましたが、この度尾原ダム完成10周年に合わせて第10回大会が実施されました。

大会は、漕ぎ手4人と舵手でクルーを編成する種目「ナックルフォア」で行われ、5部門19クルー、約100人の選手が参加しました。

舵手の掛け声に合わせてクルー全員でオールをこぎ、タイムを競い合いました。



▲レースの様子

10/26^水 雲南市戦没者追悼式



雲南市戦没者追悼式を三刀屋文化体育館アスパルで、ご遺族の皆さんなど約180人の参列のもと厳かに執り行いました。

来場者全員で黙とうを捧げた後、石飛市長が「今、世界の平和と安全や国際社会の共通の価値観が危機にさらされている。核兵器のない平和な世界の実現に向けて、一層の努力をしていく。『平和を』の精神を世界に発信し、後世に伝え続けていく所存である」と追悼のことばを述べ、献花を行いました。

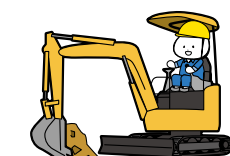
また、雲南市遺族会の難波幸夫会長が「戦後77年が経過し、戦争を知らない世代が9割以上となり、戦争の記録は風化の一途を辿っている。私たちは、戦争は遠い歴史的出来事ではなく身近にあることを再認識し、世界恒久平和実現に向け、戦争の悲惨さと平和の尊さを語り継がなければならない社会的責任が

ある。雲南市とともに、核兵器の廃絶、世界平和の実現のために努力していく。ここに、戦没者、御霊には心安らかにお鎮まりいただき、雲南市の平和活動を見守りくださいますようお願い申し上げます」と述べられたほか、遺族代表、来賓の方々の献花等が行われ、会場全体で平和への誓いを新たにしました。



▲追悼のことばを述べる難波会長

10/23^日・30^日 重機操作研修



小型油圧ショベルの操作研修を道の駅おろちの里周辺で行い、雲南市消防団員をはじめ雲南消防職員など22人が参加しました。

この研修は、市が（一財）B & G財団の支援を受けて実施する「防災拠点整備及び災害時相互支援体制構築事業」の一環で行うものです。

当日は、災害ボランティアや重機研修などを行っているDRT-JAPAN広島より講師を招き、講師の熱心な指導の下、参加者は土砂を水平に取り除く「水平引き」や、一輪車への土砂入れなどを行い、災害時に役立つ技能の習得に励みました。



一輪車への土砂入れ練習▶

雲南市の秋祭り

Unnan Autumn Festival

2022

10/23日

第7回 加茂よっといで祭り

「第7回加茂よっといで祭り」が、好天のもと加茂交流センター周辺で開催されました。

地元の新鮮な食材や特産品が並ぶテント村の「よっといでマルシェ」には11団体の出店があり、3年ぶりの開催を待ち望んだ方々の行列ができました。子ども向けエリアの「よっといで！キッズパーク」では、出雲農林高校の移動動物園をはじめ、し



ステージブースの様子



よっといで！キッズパークの様子

まねっこステージ、軽スポーツゲームコーナーなどがあり、多くの子どもたちでにぎわいました。交流センター館内にも多くの出展ブースが並び、町内の皆さんの作品展示コーナーも客足が途絶えませんでした。交流センターのデッキテラスではステージブースも設け、保育所の子どもの歌や踊り、マジックショー、バンド演奏、詩吟、出雲俊之助御一行による安来節と、多彩な出演者に大いに盛り上がりしました。

また、加茂図書館による「図書館まつり」も同時開催され、多くの来館者がありました。

10/30日

第18回 ななかまどフェスタ

「第18回ななかまどフェスタ」が吉田中学校、吉田町生涯学習交流館で開催されました。

地域のグルメや特産品販売、体験コーナーが集まったテント村や町内の皆さんの作品を展示した文化展が行われ、ステージイベントでは、町内保育所や小中学校、鋼戦隊ムラゲレンジャー、火焰太鼓、三刀屋高校ダンス同好会が出演し、会場を盛り上げました。



鋼戦隊ムラゲレンジャー



三刀屋高校ダンス同好会のダンス



文化展の様子



特産品販売の様子



ステージイベントの観客席の様子

10/30日

雲南市長杯第1回雲南少年少女レスリング選手権大会

雲南市長杯第1回雲南少年少女レスリング選手権大会が雲南少年少女レスリング選手権大会実行委員会の主催により三刀屋文化体育館アスパルで開催され、全国から約200人の選手が参加しました。

試合の様子



この大会は、全国のレスリングを愛好する選手たちが、レスリング競技を通じて友好親善を深めるとともに、青少年の健全な心身の育成と技術の向上を図ること、そして令和7年の全国高校総合体育大会、そして令和12年の国民スポーツ大会における雲南市でのレスリング競技の開催に向け普及することを目的に開催されました。

年少から中学3年生の少年少女たちが、監督、コーチや観客席からの応援を背に熱戦を繰り広げました。



▲試合中に指導を受ける選手

UCH! 高校生 ニュース vol.7

このコーナーでは、日本一チャレンジに優しい教育環境で学ぶ市内高校生の姿を伝えていきます。今回は、雲南式探究プログラム^{*}での高校生の姿などをお知らせします。

^{*}市内3高校で取り組む、自分を知り、地域（他者）から学び、社会（誰か）のために行動することを体感するプログラム

大東高校の1年生77人は、11月10日に市内で働く社会人の皆さん15人を迎え、多様な地域の大人の価値観に触れ、深く知ることを通じて、地域や多様性について考える「ゲストトーク」に臨みました。

高校生の声

- 「人との関わりやコミュニケーションをとるのが大切」というお話を聞いて、人と話すことが苦手感じていましたが、人とのつながりを大事にしたいと思いました。
- 将来への不安がありますが、「今見えている課題や興味関心に目を向けて取り組んでみると良い」というアドバイスをもらい、前向きになれました。

教員の声

- 自分が高校生のときに、こんな授業があったら人生が変わったかもしないと思いました。私自身がゲスト全員のお話を聞きたかったです。

参加した社会人の声

- 人生を振り返り、高校生に力をもらい、自分にとっても良い経験となりました。ここで関わった子どもたちに、今後も地域としてサポートしていく仕組みを作っていきたいです。



高校生に想いを伝えるゲストの様子



高校生とゲストの対話の様子

11月16日には、三刀屋高校でも15人の社会人のみなさんを迎え、1年生118人が同様の授業に臨みました。

【問】キャリア教育政策課 ☎ 0854-40-1074



私たち助産師がサポートします！

母親に寄り添う助産師

助産師 **はやし 林** **かずみ 和美**



当院の産婦人科は雲南圏域で唯一、分娩を取り扱っている施設です。年々少しずつですが分娩件数が増加しており、旧病院時は年50件程度だった分娩件数は、現在は2.5倍になっています。命の誕生に立ち会わせていただける嬉しさを感じつつ、二つの命を守る使命感を持ちながら仕事をしています。

混合病棟ではありますが、産婦人科に関しては外来との一元化をしており、妊娠、出産、子育ての継続した支援をするとともに、女性の一生をサポートする産婦人科として日々ケアを行っています。

初めての出産でも安心してもらえるように

妊娠期は外来担当の助産師と情報共有を行いながら、アドバンス助産師（助産実践能力習熟段階レベルⅢに認証された助産師）が中心となって助産外来を行い、妊婦健診や保健指導、乳房ケアなどを行っています。30分～1時間の予約制で行うことで、妊娠中の不調や出産への不安、子育ての準備、育児の困り事など、個別性を重視した対応を心掛けています。現在は、新型コロナウイルス感染症の流行により立ち合い出産ができず、集団での教室の開催も難しい中で、不安を抱えておられる妊婦さんも多くおられるため、入院案内や教室の内容、沐浴指導など動画での配信を行うなどの工夫も行っています。

病棟では24時間助産師が勤務しており、アットホームな環境で出産、子育てのサポートを行います。妊娠中からお産や育児の希望についてお話しさせてもらい、出産時には安全と安心を心掛けて、出産のお手伝いをしていきます。出産はご家族の一大イベントで、人生で一番といってもいいくらい幸せな瞬間でもあります。緊急対応が必要な場合もありますので、助産師全員が新生児救急蘇生法の資格を持っています。また、産婦人科医、小児科医とともに定期的に勉強会を一緒に行って、日々研鑽に努めています。

出産後もしっかりサポート

入院中は育児や授乳について手伝いをしています。母子同室をお勧めしていますが、人によっては赤ちゃんが泣いて寝不足だったり、うまく授乳ができなくて大変、という場合もあります。助産師が様子をみながら、赤ちゃんをお預かりしたり、乳房マッサージを行ったりします。スタッフと気軽に話しができる関係性を作

れるからこそ、できるケアだと思っています。助産師の人数は決して多くはないですが、スタッフそれぞれが出産のお手伝いにやりがいを感じ、幸せな子育てをして欲しいという強い思いがあるからこそ心を込めたケアができていると思います。助産師のチームワークの良さも当産婦人科の誇れることの一つです。

産後は助産外来や健診で赤ちゃんの健康状態や体重増加をみていきます。産後2週間健診は助産外来で予約制で行います。特に初めての育児に奮闘しているお父さんお母さんは不安なことや困り事も多く、お話を丁寧に聞きながら対応します。産後は子育てが大変なことに加えて、気分が落ち込んでしまうことも少なくありません。心と体のサポートがとても大事な時期ですので、寄り添ったケアができるよう心掛けています。

温かな雰囲気をもっと、妊娠期から育児まで、幅広いサポートを充実させていきたいと考えています。たくさんの方に「次も市立病院で出産したい」と言っていただけるよう、皆で頑張っていきます。

*お産を終えていかがでしたか？

想像以上に経験したことがない痛みだったので、分娩台に上がったときはパニックになりましたが、先生と助産師のお二人のおかげで最後まで頑張れました。陣痛が始まったときから赤ちゃんが出てくるまでの間、声を出して身体を揺らしたりお話を聞いたりしてもらって安心しました。初めてのことも不安でしたが、前度深呼吸やいきむタイミングを覚えてもらって産む頃に呼吸が楽になりました。忘れられないお産になりました。

*お産前に、助産師とバースプランについて話してお産に臨んでみていかがでしたか？何かお役に立てたことがありましたか？

産まれた瞬間（直後）は自分で何もできなかった。産まれた赤ちゃんの写真を撮ってもらったら嬉しかったです。事前にバースプランを聞いてもらったおかげで、わからないなりに自分でお産について調べる機会が増えたり、お産に集中することができた。産まれた直後にだんごで食べてもらったことがすごく良かったです。一番感動しました。

*スタッフへの意見・要望があればお聞かせください。

今だけでなく、コロナで面会も立ち会いもできないので、赤ちゃんの写真や動画を送ったりする際に Wi-Fi がつながったらいいなと思いました。

初めての産ですごくドキドキしましたが、先生と助産師さんありきのお産。産後の赤ちゃんのお世話はほんとに感謝しています。安心して入院できそうです。ありがとうございます。

バースレビュー（お産の感想）

雲南病院だより

「女性の健康を守る産婦人科」



産婦人科 診療科部長

今村 加代

皆さん、産婦人科と聞いてどんなことを思い浮かべるでしょうか。産婦人科は「ゆりかごから墓場まで」と言われ、赤ちゃんからおばあちゃんまで女性の一生を診る診療科と言えます。不妊治療も行われるため最近では「卵から墓場まで」と表現する方もいたりします。しかし、産婦人科を受診することはハードルが高いと感じる方が多く、恥ずかしい、怖いというイメージがあったり、月経痛や更年期症状に悩んでいても、他人と比べたことがなく受診していいのかわからないと思われる方もいるようです。日常生活に支障がでる症状がある場合

合には治療を要することがありますし、受診時の診察で子宮や卵巣の思わぬ病気を発見できることもあります。思春期の悩みでどこを受診していいかわからないという場合にも産婦人科受診をおすすめします。ホルモンの変動が心身に影響を与えることがあり、悩んでいる症状が意外と月経周期と関連していることも考えられます。

そして、子宮がん検診も産婦人科の重要な役割です。子宮頸がん検診に限ると、日本全国の受診率は43・7%ですが、島根県は全国平均を下回っています。欧米では受診率は軒並み70%を超えており、先進国の中で日本は最下位と言っても過言ではありません。子宮頸がんは早期発見で子宮摘出を免れ完治する病気です。20歳を過ぎたら、ぜひ検診を受けてください。また、子宮頸がんの原因とされるHPV（ヒトパピローマウイルス）のワクチン定期接種の勧奨が再開しています。平成9年度から平成17年度までに生まれた方でHPVワクチン接種をしていない方は公費で接種を受けられます。当院でも接種を受け付けていますので問い合わせください。平成30年3月に産科病室・分娩室が新しくなり、当院で分娩を希望される方が増えて

きています。妊娠期から分娩・育児まで支援を継続し、「良いう産ができた」、「また産みたい」と思っていたただけるようスタッフ一同日々努力を重ねています。産婦人科は女性の健康を守る役割があると考え、受診をためらうことのないよう地域の方に身近に感じていただくために雲南圏域の医療に今後もしっかり貢献していきます。どんなことでも気軽に相談にきてください。



左から佐藤絵美医師、今村医師

診察風景

超音波検査の様子



総合診療医が答える

「こんな症状や疑問 持っていませんか？」

第31回：「なぜ、たばこがやめられないんですか？」

このシリーズでは総合診療医が患者さんからいただいた質問をもとに市民の皆さんが困っている症状や疑問について解説します。

先日いただいた質問はこれです。

「なぜ、たばこがやめられないんですか？」

たばこを吸うことを喫煙と言い、喫煙は百害あって一利なしとされているように、多くの病気を引き起こします。たばこをやめることを禁煙と言い、いろいろなところで禁煙が進められており、パンフレットやチラシもいろいろなところに貼られています。このように啓発されていますが、禁煙できない方はたくさんいます。なぜ禁煙できないのでしょうか。

それは、喫煙が続いている状態が、ただの「たばこをやめられない状態」ではなく、れっきとした「ニコチン中毒症」という病気だからです。一度、たばこを吸い始めてしまうと、ニコチンが体に入り、ニコチンに対して依存状態になってしまいます。その状態が長く続くと、ニコチン中毒症になります。ニコチンは脳のドーパミンというホルモンを一時的に刺激して、快感を生み、それがニコチン依存を生むとされています。

ニコチン中毒症が軽度の方に関しては、自分の意志だけで、禁煙が可能なのもあります。しかし、ニコチン中毒症が長期間続くと、たばこをやめようとしても、離脱症状が強く現れて、自分の力でたばこをやめることは困難となり、加療が必要な状態になります。

喫煙状態はニコチン中毒症という疾患であり、医学的加療が必要になります。その中の一つとして、「禁煙外来」で行うパッチや飲み薬を使った治療方法があ

ります。禁煙希望のある方々は、病院受診をすることによって、ニコチン中毒症に対する加療が可能になり、禁煙を行うことができます。

人によって、薬の合う、合わないがありますので、ぜひ、今回の患者さんのように「たばこがやめられない」と思っている方は、かかりつけ医の先生に相談いただくか、当院を受診していただくと適切なアドバイスをさせていただきます。雲南市での喫煙率が下がり、多くの方々がたばこによる害から身を守り、健康で楽しく生活できるといいですね。



新任医師紹介



外科 医員
おんだ 禎子

初めまして。島根大学医学部附属病院の高度外傷センターから赴任した恩田禎子と申します。雲南市出身で、この度地元雲南病院の外科で半年間お世話になることとなりました。専門分野は救急医学で、これまでは救急

外科、麻酔集中治療、ドクターカー・ドクターヘリによる病院前診療など3次病院を中心に研修してきました。地域の2次病院での勤務はほぼ初めてとなりますが、これまでの経験で還元できるところがあれば、なるべくたくさんの方のことを患者さん・スタッフの方に還元できるよう努めて参りたいと思います。またここでたくさんの方のことを学んで、今後のステップアップにつなげていきたいと思っています。何卒よろしくお願い申し上げます。

あなたの健康をサポート♪

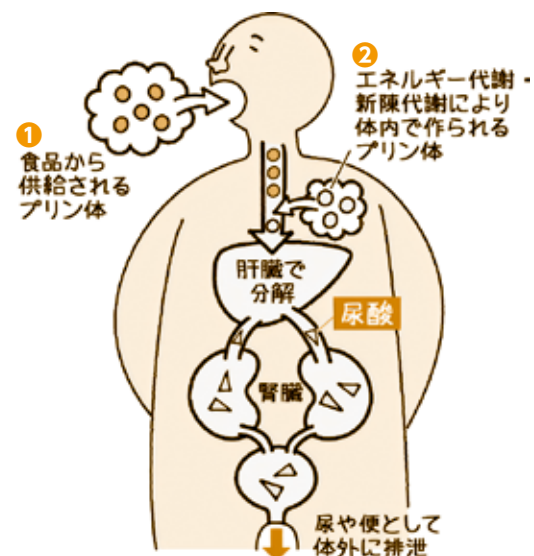
病院保健師からのちょっと役立つ話

Vol.16「高尿酸血症」

これから年末年始にかけて、ごちそうを食べたり、お酒を飲んだりする機会が増えると思います。今回は、そんな時期に増える生活習慣病の一つである「高尿酸血症」について紹介します。

1. 尿酸ってなんですか？

「プリン体」という物質が体内で分解されてできる老廃物の一つです。「プリン体」は①食べ物から取り込むもの、②エネルギー代謝・新陳代謝により体内で作られるものがあります。



2. 高尿酸血症とは、どんな状態ですか？

血液中の尿酸値が7.0mg/dlを超える状態を高尿酸血症といいます。尿酸の産生が多くなったり腎臓からの排泄が減ったりすることから起こります。

尿酸値が高い状態では自覚症状はありませんが、放置すると尿酸が結晶となり関節にたまって痛風発作を起こしやすくなりますし、尿路結石や慢性腎臓病の原因にもなります。また肥満・高血圧・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病を合併していることがあります。



3. 高尿酸血症を予防しましょう。

(1) 適正体重を維持しましょう。肥満の人は肥満を解消しましょう。

適正体重は、身長(m)×身長(m)×22で求めます。肥満はBMI(体格指数)25以上の体重の場合で、該当する方は減量をお勧めします。

BMIは、体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で求めます。

(2) 食生活に気を付けましょう。

プリン体は、ほぼ全ての食品に含まれています。肉類のレバー、青魚類、エビなどは、プリン体を特に多く含むので、よく食べる人は回数や量を減らして取り過ぎないようにしましょう。

またプリン体は水溶性で水に溶ける性質があります。食材を煮るとプリン体は煮汁の中に溶け出すので、例えば豚骨や煮干し等でだしをとったラーメンのスープは残すなど工夫しましょう。



(3) 節酒しましょう。

「焼酎なら大丈夫」と考える方がいますが、アルコールの分解には大量のエネルギーが使われるため、プリン体を多く産生するとともに腎臓からの排泄を低下させてしまいます。休肝日を設けて、すべてのアルコール類を控えることが大切です。

(4) 水分をしっかり摂りましょう。

脱水にならないように、1日2Lは水分(お茶や水)を摂りましょう。

(5) 適度な運動をしましょう。

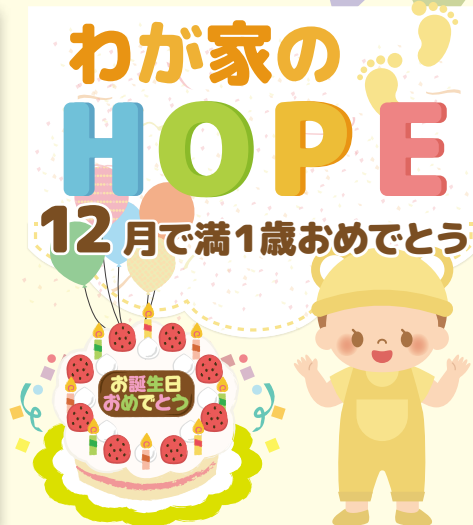
有酸素運動(ウォーキングやジョギングなど)は、肥満解消の面からも大切です。1日30分程度、週3回以上を目安に行いましょう。激しい運動は逆に尿酸が増えてしまうので避けましょう。



そ た
曾田 いろはちゃん（大東町）
周平さん・みのりさんのお子さん
いたずらっ子のいろちゃん😊
お姉ちゃんにもたくさん遊んでもらって
大きくなってね♥



かげやま さ ゆ
景山 紗有ちゃん（三刀屋町）
典英さん・麻美さんのお子さん
おてんばでお兄ちゃんの事が大好きな
さゆちゃん★ たくさん遊んでイケズ
して元気に大きくなってね♪



にしこり うた
錦織 詩ちゃん（加茂町）
圭さん・真知子さんのお子さん
みんなを癒してくれる詩ちゃん😊
これからも兄妹仲良く元気に育ってね♥
お誕生日おめでとう！



にしこり あおい
錦織 蒼ちゃん（大東町）
健人さん・愛さんのお子さん
いつも笑顔で癒し担当の蒼くん！
お兄ちゃんと仲良く元気に大きくなっ
てね♪



てらだ い と
寺田 衣杜ちゃん（加茂町）
昇平さん・梢さんのお子さん
お誕生日おめでとう🎉
キラキラ笑顔忘れず、元気に大きくな
ってね♥



ふじはら い と
藤原 絃葉ちゃん
光司さん・月美さんのお子さん（木次町）
甘えん坊でお喋りだいすきな絃ちゃん😊
絃葉と一緒に産まれてきてくれてあり
がとう♥



ふじはら あ や
藤原 絢葉ちゃん
いつも絢葉の可愛い笑顔に日々癒され
てます♥ 絃葉と一緒に産まれてきて
くれてありがとう😊

子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。
雲南市

子育て情報をひとまとめにした
サイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp>
または、下記の二次元コードから



1月で満1歳（令和4年1月生まれ）のお子さんを募集！

写真に①お子さんの名前（ふりがな）、②お子さんの誕生日、③保護者の名前（ふりがな）、④保護者の名前の掲載希望の有無、
⑤住所、⑥電話番号、⑦コメント（40字程度）を添え、郵便またはE-Mailで12月7日（水）までに広報広聴課へ送付ください。

郵送される場合の宛て先

〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1
雲南市役所広報広聴課「わが家の HOPE」係

E-Mail を送られる場合の宛て先

kouhoukouchou @ city.unnan.shimane.jp
（タイトルは「わが家の HOPE」としてください。）

【問】広報広聴課 ☎0854-40-1015

※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されると控えきれいにおさまらないことがありますのでご注意ください。

※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家のHOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家のHOPE」以外の目的には使用しません。

※郵便物またはメールが届きましたら、広報広聴課から「到着確認」の連絡をします。投稿後、当課から連絡がないときは問い合わせください。

第12回全国和牛能力共進会

「奥出雲和牛」肉牛の部で日本一に輝く!!



▲吉田肥育センターのスタッフの皆さん



▲受賞報告の様子



▲大会の審査で使用された
霞久茂432号の肉の画像

「和牛のオリンピック」とも言われる「第12回全国和牛能力共進会」が、10月6日から5日間にわたって鹿児島県で開催され、全国から過去最多となる438頭が出品されました。

雲南市からは島根県農業協同組合雲南地区本部吉田肥育センターで肥育された霞久茂432号が第6区総合評価群の肉牛の部に出品されました。

166頭が出品された第6区総合評価群（肉牛の部）で、霞久茂432号が代表として選定されている島根県代表チーム（他2頭）が見事1位の栄誉に輝きました。さらに霞久茂432号は、食べた際のくちどけに影響する数値が166頭中1番高く、特別賞「脂肪の質」を受賞しました。

第6区は「種牛の部」、「肉牛の部」にまたがり、子牛生産から枝肉まで一貫する産地の実力が問われる区で、島根県の重点区に位置付けられていました。平成14年の第8回大会からは総合評価群が設けられ、第6区において今大会の結果

霞久茂432号、脂の質が日本！

受賞結果

【団体】

第6区総合評価群（全体）	優等賞第3席
第6区総合評価群（肉牛の部）	枝肉1位

【霞久茂432号】

特別賞	「脂肪の質」
-----	--------

今回の成績は、前回の大会から5年の間、「和牛日本一」を獲得するため一致団結して尽力いただいた「チーム雲南」の勝利であり、この間生産者をはじめ関係者の皆さんのたゆまない努力のたまものであります。

この機会を逃すことなく「和牛日本一」の称号を全面に打ち出し、「奥出雲和牛」の素晴らしさを国内外にアピールしていきます。

令和9年に北海道で開催される次回の大会に向けて、畜産振興を図っていきます。

奥出雲和牛の魅力国内外へ！

は島根県勢で過去最高の成績となりました。

食生活を見直してみませんか？

忙しかったり、ストレスがかかったりすると、食べ過ぎや欠食など食生活が乱れがちになります。栄養が不足しても過剰になっても身体に負担がかかり、生活習慣病につながる可能性があります。この年末、健康のために食生活を振り返ってみませんか。

① バランスよく食べましょう

- ・主食・主菜・副菜・(汁物)をそろえると栄養のバランスが取りやすくなります。食事の際に意識してみましょう。

② 野菜を1日350g以上食べましょう

- ・野菜350gは、料理にすると5皿の野菜料理にあたります。
- ・1食に2皿を目安にしてみましょう。
- ・生野菜より調理した方が量が減るため、食べやすくなります。

※野菜や果物、海藻類に多く含まれるカリウムは、体内の余分な塩分を排出して血圧を下げる働きがあります。

～目標1日5皿～ ※色々な種類の野菜を食べましょう。



推定塩分摂取量（雲南市）

～島根大学生活習慣病コホート調査2021年度調査報告より～

男性9.6g、女性9.2g

基本は！ **主食 + 主菜 + 副菜** 毎食組み合わせる食べ方！

野菜のおかず
ビタミンやミネラルを多く含み、身体機能を調節してくれるメニューです。

副菜
1～2品

主菜
1品

ごはん・パン
麺類・いも類など
エネルギー源になるメニューです。

主食

汁物

糖質を気にして主食を減らしていませんか？大切なエネルギー源です。必要な量はしっかり食べましょう。

水分もしっかりとりましょう

肉類・魚介類・卵
大豆製品のおかず
身体を構成するたんぱく質が多く含まれるメニューです。

筋肉や体力をつくるもとになります。運動効果が発揮されるためには、不足しないように毎食加えるようにしましょう。

味噌汁・スープなど
野菜をたっぷり入れれば副菜のなかに。また、具沢山にすれば塩分が控えられますね！

<出典：島根県健康福祉部健康推進課 公益社団法人島根県栄養士会>

③ 塩分を控えめにしましょう

食塩摂取量の目標量：男性7.5g未満、女性6.5g未満

- ・汁物は具だくさんにし、野菜を摂るようにしましょう。
- ・しょうゆやソースは味見をしてから、「かける」より「つける」で味付けしましょう。
- ・麺類の汁は残すようにしましょう。

※ラーメン(外食)の塩分は約6.4g(種類によって異なります)。汁を半分残すと2.3g、汁を全て残すと4.7gの減塩になります。

～食事は腹八分目にし、よく噛んで、食べ過ぎや早食いを避けましょう。～

問い合わせ先：健康推進課 ☎0854-40-1045

冬は日照時間も短く気温も低いので、どうしても不活動になりやすく、体力も低下しがちです。今回紹介するこの資料では、家の中で簡単にできる6つの運動を紹介しています。

寒さに負けない！冬場の健康づくり

研究所周なんでは、市民の皆さんの健康づくりを応援するために、さまざまな普及啓発資料を制作し、配布・公開しています。その中から今回は、寒さで不活動な生活に陥りがちな冬場の健康づくりに役立つ資料を紹介いたします。

健康づくり資料紹介！

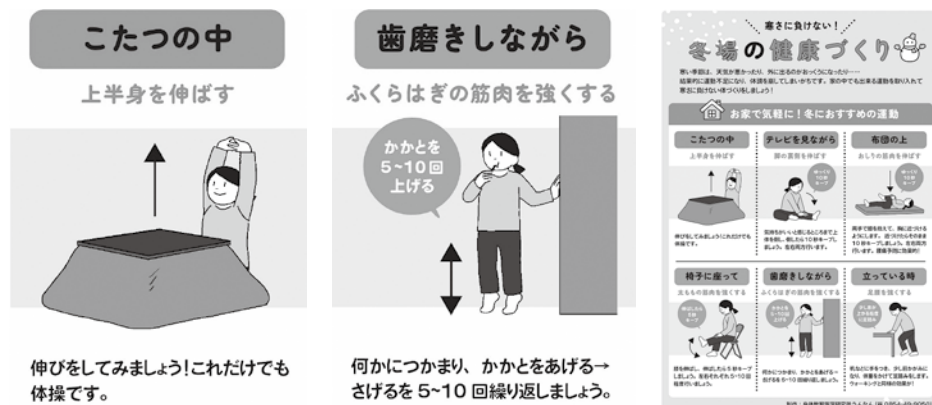


※この二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると研究所ホームページが閲覧できます。

※紹介した資料と、その他健康づくりに役立つ資料はこちらの二次元コードから確認できます。



この資料を読んでみたい方は、研究所に問い合わせください。また、研究所ホームページ(資料「体操・ストレッチ」ページ)から読むこともできます。皆さんぜひお家で気軽に、寒さに負けない健康づくりをしましょう。



※資料「寒さに負けない！冬場の健康づくり」と資料から一部抜粋

コロナ禍における物価・燃油価格高騰に対する支援策

現在、新型コロナウイルス感染症の流行が長期化する中で、物価や燃油価格の高騰が続いています。

市では、特に影響の大きい方々やトラック・バスなどの事業者などへの支援事業や消費喚起を目的とした事業を行っています。

この度、新たな支援策を創設しましたので、お知らせします。

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

☎健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

電力・ガス・食料品などの価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯(住民税非課税世帯等)に対し、1世帯あたり5万円を支給します。

給付対象となる世帯

次のいずれかの世帯となります。

※次のいずれの世帯であっても、住民税均等割が課税されている方の扶養親族等のみで構成される世帯は給付の対象外となります。

※基準日(令和4年9月30日)以降に同一住所において別世帯とする世帯の分離の届け出があった場合は、同一世帯とみなされます。

1. 住民税非課税世帯

基準日(令和4年9月30日)において雲南市に住民票があり、世帯全員が令和4年度分の住民税均等割が非課税である世帯(生活保護受給世帯も含まれます)。

2. 家計急変世帯

申請時点において雲南市に住民票があり、予期せず1月から12月までの家計が急変し、上記1. 住民税非課税世帯と同様の事情にあると認められる世帯。

給付金を受給する方

本給付金を受給する方は、給付対象となる世帯の世帯主となります。

給付金額

1世帯あたり5万円

今後のスケジュール

「1. 住民税非課税世帯」について、対象と思われる世帯へ11月から順次案内(書類を郵送)しています。

「2. 家計急変世帯」については、申請書を提出いただく必要があります。まずは、問い合わせください。





市役所からの

お知らせ

お知らせ

おめでとうございます

●秋の叙勲
旭日双光章

地方自治功労により

細木 照子さん(大東町)

瑞宝双光章

更生保護功労により

谷岡美栄子さん(木次町)

●令和4年度環境省自然環境局長表彰(自然歩道関係功労者)
高橋 幸子さん(三刀屋町)

●島根県各種功労者表彰

スポーツ功労により

上代 昇さん(大東町)

福祉功労により

北町北寿会(大東町)

学校教育功労により

梅木 祥司さん(三刀屋町)

ありがとうございました

雲南市の関連施設に次のご寄附をいただきました。厚くお礼申し上げます。

●市内小中学校

図書

武田双雲出雲講演会実行委員会(出雲市)

除雪関連

道路の除雪時のお願い

建設工務課

☎0854-40-1063

道路の除雪にご協力を

お願いします

今年も雪が降る季節となりました。積雪状況により除雪作業を行います。除雪をスムーズに行うために、次の点についてご理解・ご協力をお願いします。

- ・自動車の路上駐車および資材などの放置は絶対にしないでください(除雪作業の妨げになります)。

- ・除雪車通過後の出入り口などの雪は、皆さんによる排雪をお願いします。
- ・道の駅や除雪車回転場への長期間の駐車は控えてください。
- ・側溝のふたを取り、投雪した場合は、作業後必ず速やかにふたを元通りにしてください(誤って人が落ちる危険性があります)。
- ・除雪は夜間・早朝にも行う場合があります。外出される際は、反射タスキなどの反射材を着用し事故防止にご協力ください。
- ・除雪作業は主要幹線道路(国道・バス路線など)を優先して行いますので、ご理解をお願いします。
- ・道路区域外から樹木・竹などが倒れ込み、通行に支障を来す事例が例年発生しています。事前に土地所有者による伐採をお願いします。
- ※伐採に伴い、道路への影響が危惧される場合は、道路管理者まで相談してください。
- ※道路巡回により、道路区域外からの樹木、竹などの倒れ込みを発見した場合は、通行の安全確保のため、伐採します。あらかじめご了承ください。

市道の除雪状況を市公式LINEで発信します

各町の除雪開始状況(早朝発信)・進捗状況(昼頃発信)を発信していきます。

【登録方法】
下記二次元コードを読み取ると登録できます。登録の詳細は市ホームページに掲載しています。

【問い合わせ先】
■松江自動車道(無料区間)に関して
国土交通省
三次河川国道事務所
☎0824-634121

■松江自動車道(有料区間)に関して
西日本高速(株)中国支社
松江高速道路事務所
☎0852-629230

■国道54号に関して
国土交通省
松江国道事務所
☎0852-2131

■国道184号、国道314号および県道に関して
雲南県土整備事務所維持課
☎0854-429601

■市道に関して
建設工務課
☎0854-401064

広告枠

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

令和4年度 第2回事業創出ラボSHIFTを開始しました!!



▲会場のECO・カーステーションK



▲アイデアを共有する様子

雲南市内の
チャレンジを
応援して
ください!!

新型コロナウイルスの影響等により、さまざまな事業分野で変革のときを迎えており、先行きが不透明な中で、持続可能なまちづくり・継続的な事業に向け、新たな価値創造や事業創出が求められています。

そのような中で、企業経営の考え方をシフトし、新たな事業構想を描く学習機会の提供や相談支援を実施する「事業創出ラボ『SHIFT』」の講座を開催しています。

事業創出ラボSHIFTは、市内事業者の方が話題提供者(スピーカー)となり、自身の事業で「SHIFT」した話や、これから新しく取り組もうとしている事業について、参加者みんなでアイデア出しや、意見交換などをしてスピーカーの「SHIFT」を全力応援する場です。

今回は「地域の自動車整備工場をSHIFTする!」をテーマに、車の販売・修理を行う有限会社オートボデー・ケ

イの野々村耕平さんに、自身の事業の「SHIFT」についてお話をいただき、11人の方に参加いただきました。会場の「ECO・カーステーションK」は普段、車の展示および販売の商談場として運営されていますが、実は交流機能も有したコミュニティスペースとして利用できます。そこで、これまでとは違うECO・カーステーションKの新しい利用の方法についての現時点のアイデアや思いを共有していただきました。

その後、ECO・カーステーションKを見学し、参加者は3つのグループに分かれてアイデアを出し合い、意見交換を行いました。「コインランドリーやバスを待つちょっとした空き時間に立ち寄りやすい場所」、「フリーラウンジ」など、さまざまなアイデアが話題提供者の野々村さんと共有されました。

【問い合わせ先】 政策推進課 ☎0854-40-1011

国際交流員(CIR)スーキ・パチェコ・ジャン・ポールの異文化交流コーナー

アイストーリーズ

第12話

「歴史は後知恵」

Hello Unnan!

秋が終わりましたね。来年こそはトロッコ列車奥出雲おろち号に乗ってみたいと思っています。



アメリカでは秋といえば、感謝祭(サンクスギビング)です。サンクスギビングは、11月最後の木曜日に家族みんなで七面鳥、さやまめ、クランベリーソースなどの伝統的な料理を感謝の気持ちを込めながら楽しめます。サンクスギビングは、アメリカがまだ合衆国ではなかった1621年にイギリスからの移民がアメリカ大陸の先住民とともに食事を分け合ったことが起源であると伝わっています。

しかし、現在はその歴史を見直したことにより、サン



引用(画像): "The First Thanksgiving at Plymouth" (1914年 Jennie A. Brownscombe 作)

クスギビングに対して反対の声が出てきています。

古くから馴染んでいる「移民と先住民の協力」の物語りは、当時の移民により美しく飾り立てられたものと考えられています。そして、そのあと、移民により先住民が追い出され、虐殺までされた植民地主義の本当の歴史が、美しい昔ばなしに暗い影を落としてしまうのです。そのため、先住民および先住民を支援する人などはサンクスギビングに反対することになりました。

悲劇や差別を繰り返さないためにも、当たり前にも思われている歴史を見直すことはとても大切なことではないかと思います。

高齢者世帯等除雪費補助事業

健康福祉総務課

☎0854・40・1041

高齢や障がいなどで現在お住まいの住宅の除雪が自力では困難な世帯の方で、一定の要件に該当する場合は、申請により屋根の雪下ろしおよび避難路の除雪に要する費用の一部を補助金として受け取ることができます。

【補助対象者】

次の全てに該当する方

（※吉田町および掛合町にお住まいの生活保護世帯は除きます。）

- ①市内の一戸建ての住宅に居住されている方
- ②右記①の住宅に住所を有する方
- ③令和4年度の住民税が非課税の世帯の方
- ④次に該当する方のみで構成される世帯の方

ア、高齢者（65歳以上の方）
イ、障がい者
ウ、中学生以下の子ども
エ、ウの母

【補助金の内容】

令和4年度中にかかった経費の2分の1を、一世帯につき4万円を限度に補助します。

【申請に必要なもの】

- ・補助金交付申請書兼請求書 ※申請書に押印が必要です。
- ・領収書の原本
- ・申請者の通帳のコピー（補助金を受け取る金融機関口座）

【申請期限・手続】

令和5年3月31日（金）までに各総合センター・市民福祉課へ提出してください。

【問い合わせ先】

健康福祉総務課または各総合センター・市民福祉課（局番0854）

- ・大東 ☎43・8162
- ・加茂 ☎49・8612
- ・木次 ☎40・1083
- ・三刀屋 ☎45・9501
- ・吉田 ☎74・0215
- ・掛合 ☎62・0056

冬季の水道メーター検針時のお願い

水道局営業課

☎0854・42・5322

これからの時季は、降雪によって水道メーターボックスの位置が分からなくなり、メーター検針ができなくなる場合があります。

水道メーターの検針は、毎月1日から7日の間に行っています。次のことにご協力をお願いします。

農作物鳥獣被害防止対策事業補助金

林業畜産課

☎0854・40・1050

農作物をイノシシなどの鳥獣による被害から守るための、防護柵等の購入・設置に対してその経費の一部を助成します。

【補助対象者】

市内で農作物の栽培・収穫を行う方

【補助対象物】

今年度購入予定の電気柵
柵・ワイヤーメッシュ・ガルバリウム鋼板・トタン・防鳥ネット

【補助率等】

- ・資材購入費の3分の1以内
- ・事業費2万円未満は対象外

【事業費上限額】

- ・個人 10万円
- ・共同3戸以上・法人40万円
- ・クマ対策用電気柵50万円

【その他】

- ・既設の防護柵を更新される場合は不可。ただし令和3年7月豪雨災害で流出した資材の復旧については対象とします。
- ・既に防護柵などを設置してある場所であっても、これまでとは異なる有害鳥獣を

お願いします。

- ◎降雪時には、水道メーターボックス付近の除雪をお願いします。
- ◎普段から、水道メーターボックスの上には、物などを置かないようにお願いします。

暮らし・手続き

マイナンバーカードの平日時間外の交付窓口開設

市民生活課

☎0854・40・1031

マイナンバーカードの平日時間外の交付窓口を各総合センターで開設します。

交付通知書（はがき）が届いている方で開庁時間内に来庁が困難な場合に利用してください。

※マイナンバーカードの交付業務のみ行い、事前予約が必要です。

【開設日時】

毎月第2、第4木曜日17時30分から19時30分まで（※開設日が祝日の場合は翌日）

【開設期間】

令和5年2月まで

【交付窓口】

各総合センター・市民福祉課

【予約方法】

各総合センター・市民福祉課へ受け取り希望日前の月曜日までに電話で申し込みください。

各総合センター・市民福祉課（局番0854）

- ・大東 ☎43・8162
- ・加茂 ☎49・8612
- ・木次 ☎40・1083
- ・三刀屋 ☎45・9501
- ・吉田 ☎74・0215
- ・掛合 ☎62・0056

市役所本庁舎では、休日交付窓口も開設しています。

【開設日時】

毎月第2日曜日9時から正午まで

【交付窓口】

市民生活課

【予約方法】

休日交付日前の水曜日までに市民生活課へ電話で申し込みください（定員になり次第、締め切ります）。

「2023年版

島根県民手帳」の販売

広報広聴課

☎0854・40・1015

「2023年版島根県民手帳」を販売しています。購入を希望される方は広報広聴課

滅失登記の詳細は、松江地方事務局出雲支局（☎0853・21・0721）に問い合わせください。

12月末日までに滅失登記の申請が間に合わない場合は、税務課または各総合センター・市民福祉課に「家屋滅失届」を提出してください。様式は市ホームページに掲載しています。

◆未登記家屋を取り壊した場合

税務課または各総合センター・市民福祉課へ「家屋滅失届」を提出してください。家屋滅失届に基づき現地確認を行い、翌年度の課税対象から除きます。

※令和4年度固定資産税課税明細書に既に取り壊した家屋が記載されている場合は税務課へ連絡してください。

※固定資産税は、毎年賦課期日（1月1日）現在に所有している土地、家屋、償却資産が課税の対象です。そのため、令和4年中に取り壊した家屋は令和5年度から課税されなくなります。

※取り壊した家屋が住宅の場合、住宅用地に対する特例措置の適用が無くなり、翌年度の土地に係る固定資産

税が上昇することがあります。

第十一回特別弔慰金請求受け付け

市民生活課

☎0854・40・1031

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金（第十一回特別弔慰金）の請求期限は令和5年3月31日（金）までとなっています。

まだ請求されていない方は早めの手続きをお願いします。※請求期間を過ぎると第十一回特別弔慰金を受けることができません。

【支給の対象者】

令和2年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「援護法による遺族年金」などを受ける方がいない場合に、次の順番による先順位の遺族一人に支給されます。

1、令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方

2、戦没者などの子

3、戦没者などの①父母、②孫

③祖父母、④兄弟姉妹
※戦没者などの死亡当時、生計関係を有していることなどの要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ

私たちは、雲南市のまちづくりを応援しています。

替わります。

4、1から3以外の戦没者などの三親等内の親族（甥、姪など）

※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

【支給内容】 額面25万円（5年償還の記名国債）

【請求窓口】 市役所市民生活課または各総合センター市民福祉課

大出日山風力発電事業に係る配慮書の縦覧

環境政策課

☎0854-40-1033

太陽光や風力などの自然エネルギー発電事業を手掛けるジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（東京都港区）において、大出日山（大東町小河内地内）付近での風力発電事業実施に向けた検討が進められています。

現在は、事業を実施した場合に周辺環境にどのような影響があるかを調査されている段階ですが、その一環として「計画段階環境配慮書」の縦覧が次のとおり行われています。

【縦覧期間】 12月21日(木)まで

【縦覧場所】 環境政策課窓口、各総合センター、大東町内の各

医療費控除の手続きに使用することができま

なお、医療費控除の対象となる支出で、医療費通知に記載されていない医療費がある場合や医療費通知が間に合わない場合には、医療費の領収書に基づいて「医療費控除の明細書」を作成し、その明細書を申告書に添付する必要があります。

また、実際に窓口で負担された額と異なる場合にも、自身で金額を訂正して申告していただく必要があります。

医療費通知発送時期

対象受診月	発送時期
1月～3月診療分	6月末
4月～6月診療分	9月末
7月～9月診療分	12月末
10月～12月診療分	翌年2月中旬

後期高齢者医療

医療費通知の送付

市民生活課

☎0854-40-1031

島根県後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者医療の被保険者の皆さんへ医療費通知を送付します。

交流センター

※各施設の開所時間に縦覧できます（土、日、祝日を除く）。

配慮書の内容に対する意見、質問は、住所・氏名・内容を記載の上、縦覧所の意見箱へ投函するか、問い合わせ先へ21日(木)（消印有効）までに郵送またはメールで提出してください。

この風力発電事業は民間主導で行われているものですが、市民の皆さんの安全・安心な生活に留意する観点から、市としても広く情報提供するものです。

【問い合わせ先】

〒106-0032

東京都港区六本木6丁目2-31六本木ヒルズタワー15階
ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社事業開発部
開発第1部開発第2チーム宛て

☎03-6455-4900

申告準備

申告の準備に

取り掛かりましょう

税務課

☎0854-40-1034

確定申告の医療費控除の手続きに、医療費通知を使用することができま

【対象者】 被保険者全員

【発送時期（予定）】

令和5年1月中旬（令和3年11月から令和4年10月までの診療分）

※令和4年11月から12月までの診療分の医療費や、医療費通知に記載されていない医療費がある場合は、自身で領収書に基づいて別途「医療費控除の明細書」を作成して申告書に添付する必要があります。

療養費（柔道整復、あん摩マツサージ、はりきゅう）の確定申告

療養費通知を確定申告に使用される場合は、令和4年5月送付分（令和3年10月から令和4年1月までの施術分）、9月送付分（令和4年2月から5月までの施術分）と令和4年5月1月送付予定分（令和4年6月から9月までの施術分）を併せて使用してください。

※令和4年10月から12月までの施術分については施術所が発行する領収書が必要です。

子育て・保健・福祉

病児・病後児保育室

病気中のお子さんもしくは、病気の回復期のお子さんを、保護者の方の勤務や出産、冠婚葬祭などやむを得ない事情により、家庭で保育が困難な場合に、専用の施設で一時的にお預かりしています。

施設名	利用時間	利用料金	電話番号	住所
だいたう病児・病後児保育室「つくし」	8:00～18:00	1回：1,500円	0854-43-8815	大東町下阿用4番地6
みとや病後児保育室「たんぽぽ」	8:00～18:00	1回：1,500円	0854-45-5001	三刀屋町三刀屋1212番地3 三刀屋健康福祉センター内
掛合保育所 病後児保育室	8:30～17:30	1回：1,500円	0854-62-9900	掛合町掛合2149番地2 掛合保育所内
加茂こども園 病後児保育室	8:30～17:30	1回：1,500円	0854-49-6761	加茂町宇治238番地 加茂こども園内

※土・日・祝祭日、年末年始 12月29日～1月3日までを除く。

【対象者】

病気中で症状の急変がない場合、または、病気の回復期で、かかりつけ医が病児・病後児保育に適応すると判断したお子さん（生後6ヵ月経過児から小学校6年生まで）で、以下に該当する方。

- ・市内に住所を有する。
- ・市内に住所を有しないが、市内の保育所・幼稚園・小学校に在籍している。
- ・保護者が市内で勤務している。

利用方法などの詳細は、子ども政策課または各施設へ問い合わせいただくか、市ホームページに掲載しています。

【問】 子ども政策課 ☎0854-40-1044

は、1月中旬からは電話にて金額のみの回答もできますので問い合わせください（変更があった場合は相談会に来場ください）。

自分で作成できる方は申告相談の時に収支内訳書を持参してください。集計表の様式は市ホームページに掲載しています。申告相談の会場には農業相談員はいませんので、不明な点は必ず1月の農業収支作成相談会で相談してください。

※災害を受けた農地の復旧工事にかかる経費負担をした方は、工事の内容・領収書類・補助金などの明細が分かる書類を持参の上、農業収支作成相談会で相談してください。

確定申告はスマホ・パソコンで電子申告！

令和4年分確定申告（令和5年1月上旬）から国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」を利用した申告がさらに便利になります。

1、青色申告決算書・収支内訳書がスマホで作成可能になります。

2、マイナンバーカードの読み取りが3回から1回になります。

3、マイナポータル連携による申告書への自動入力の対象が拡大します（医療費通知情報や公的年金などの源泉徴収票等）。

※マイナポータル連携とは、マイナポータル経由で、控除証明書等の必要書類のデータを一括取得し、各種申告書の該当項目へ自動入力する機能です。

電子申告なら、土、日曜日でも夜でも申告できます。また、紙で出力して提出することもできます。ぜひ活用してください。

詳しくは国税庁ホームページに掲載されています。



（国税庁ホームページ）

国民健康保険

医療費通知の送付

市民生活課

☎0854-40-1031

国民健康保険に加入されている世帯へ、被保険者の皆さんの健康や医療費に対する意識を高めていただくことを目的に、医療機関などでかかった医療費の明細が記載されている「医療費通知」を年4回送付しています。

医療費通知は、確定申告の

令和5年度 保育所・認定こども園・幼稚園入所申し込み

【問】子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

初めて入所を希望される場合は、保育を必要とする認定申請の手続きが必要となります。
認定区分は、次の3つに区分されます。

- 1号：3歳以上児童 幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）
- 2号：3歳以上児童 保育所・認定こども園（保育所利用）
- 3号：3歳未満児童 保育所・認定こども園（保育所利用）

保育所・認定こども園（保育所利用）

保育所・認定こども園（以下「保育所など」）での保育は、入所要件に基づき保育の必要性が認められた場合に行います。入所要件や受け入れ対象年齢、保育時間など、詳しくは保育所など管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課に問い合わせください。
市ホームページに保育所などの様子を掲載しています。
市外の保育所への入所や認可外保育所などへの入所については、子ども政策課まで問い合わせください。

【保育を必要とする事由】

- ①就労 ②妊娠・出産 ③保護者の疾病・障がい ④親族の介護・看護 ⑤求職活動 ⑥就学など
※「就労」とは、おおむね週に3日以上勤務で、1日の労働時間が4時間以上（4日以上勤務の場合は労働時間3時間以上）で、1ヵ月当たりの労働時間が48時間以上であることを言います。

【申し込み方法】

○新規入所

各総合センター市民福祉課または子ども政策課に備え付けの「子どものための教育・保育給付認定申請書兼入所申込書」と就労証明書などの必要書類をすべてそろえて、保育所など管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課に提出してください。保育所などでの入所受け付け・相談はできませんので注意してください。
市ホームページまたは子育てポータルサイトからも様式を取得できます。
令和5年度中に産後休暇・育児休業が終了し、ただちに職場復帰される方で年度途中から入所を希望される方も入所予約をすることができます。忘れずに手続きをしてください。

○継続入所

現在入所中の児童で来年度も引き続き、同じ施設への入所を希望される方は、保育所などを通じて入所申込書と必要書類を渡しますので、保育所などへ必要書類を添えて提出してください。
なお、保育を必要とする事由などに変更がある場合は、各総合センター市民福祉課または子ども政策課へ必要書類を提出してください。

【受付期間】 12月1日(木)～12月16日(金) ※期限厳守をお願いします。

【保育料など】

保育料は、児童の属する世帯（保護者）の市民税所得割額で算定しますが、4月から8月までは前年度市民税で算定し、9月以降は当該年度市民税で再算定します（3歳以上児のクラスと0歳児～2歳児クラスの市民税非課税世帯の保育料は、令和元年10月から幼児教育・保育の無償化により無料となりました）。
なお、申請により年度を通じて全ての土曜日を休所される場合の保育料減免や第3子以降保育料無料については、これまでどおり実施します（0歳児クラス～2歳児クラスまでが対象となります）。

【マイナンバー】

新規入所の場合は、申込書にマイナンバーの記載が必要となります。申請の際、通知カード（またはマイナンバー記載の住民票）および本人確認のため運転免許証などを提示してください。

問い合わせ先（局番 0854）

総合センター市民福祉課		令和5年度 保育所・認定こども園	
大 東	☎43－8162	・大東保育園	☎ 43－6132
		・かもめ保育園	☎ 43－5028
		・あおぞら保育園	☎ 43－3129（私立）
		・あおぞら保育園（乳児分園）	☎ 43－3129（私立）
加 茂	☎49－8612	・加茂こども園	☎ 49－6760
		・たちばら保育園	☎ 49－8122（私立）
		・みなみかも保育園	☎ 47－7261（私立）
		・木次こども園	☎ 42－2173
木 次	☎40－1083	・斐伊保育所	☎ 42－1008
		・四ツ葉学園保育所	☎ 42－0616（私立）
三刀屋	☎45－9501	・三刀屋保育所	☎ 45－2651
吉 田	☎74－0215	・吉田保育所	☎ 74－0330
		・田井保育所	☎ 75－0201
掛 合	☎62－0056	・掛合保育所	☎ 62－9900
市役所子ども政策局 子ども政策課 ☎40－1044		・大東こども園	☎ 43－2710
		・西こども園	☎ 43－6005
		・海潮こども園	☎ 43－2298
		・斐伊こども園	☎ 42－2130
		・三刀屋こども園	☎ 45－2168
		・市外の保育所、認定こども園、認可外保育施設など	

幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）

【申し込み方法】

○新規入園

子ども政策課、総合センター市民福祉課および幼稚園などに備え付けの「子どものための教育・保育給付認定申請書兼入所申込書」を子ども政策課または総合センター市民福祉課に提出してください。
保育所利用されている場合で令和5年度から幼稚園利用に変更する場合は、「新規入園」となりますので入園申し込みに必要な書類を提出してください。
市ホームページまたは子育てポータルサイトからも様式を取得できます。
○継続入園 継続入園に関する手続きはありません。

【利用申込対象】
次の該当期間に出生した幼児

- ・5歳児 平成29年4月2日 ～ 平成30年4月1日
- ・4歳児 平成30年4月2日 ～ 平成31年4月1日
- ・3歳児 平成31年4月2日 ～ 令和2年4月1日

【受付期間】 12月1日(木)～12月16日(金) ※期限厳守をお願いします。

【保育料など】

保育料については、令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化により無料となりました。
なお、主食費、保護者会費、教材費などの負担は必要となります。詳細は各幼稚園などに問い合わせください。

【預かり保育】

令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い、幼稚園籍の入園対象児の保護者で、共働き世帯など保育所の入所要件と同様な状況にある方（保育の必要性がある方）については、施設等利用給付の認定を受けると幼稚園などで実施している預かり保育事業について、450円／日を上限に無償化の対象となります。対象の方は、「子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書」に添付書類を添え、子ども政策課または各総合センター市民福祉課へ提出ください（認定開始日を遡って認定することができませんので注意してください）。

問い合わせ先（局番 0854）

大東こども園	☎ 43－2710	加茂こども園	☎ 49－6760	三刀屋こども園	☎ 45－2168
西こども園	☎ 43－6005	木次こども園	☎ 42－2173	吉田保育所	☎ 74－0330
佐世幼稚園	☎ 43－2817	斐伊こども園	☎ 42－2130	田井保育所	☎ 75－0201
海潮こども園	☎ 43－2298	寺領幼稚園	☎ 42－0870	掛合保育所	☎ 62－9900

12月3日(土)～12月9日(金)は「障害者週間」です!!

「障害者週間」は、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的とした週間です。

障がいのある方も無い方も、お互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを今一度、振り返る機会にしましょう。

知っていますか？ 障がい者に関するいろいろなマーク



障害者のための国際シンボルマーク

障がい者が利用できる建物、施設であることを表します。「すべての障がい者を対象」としたものであり、特に車椅子を利用する障がい者を限定し、使用されるものではありません。

障がい者に関するマークを見かけた際には、障がいのある人が行動しやすいよう、ご理解・ご協力をお願いします。



ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方など、外見からは分からない配慮などが必要な方が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。



耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。また、窓口などに掲示されている場合は、聴覚障害者へ配慮した対応ができることを表しています。



オストメイトマーク

人工肛門・人工膀胱を造設している人（オストメイト）のための設備（オストメイト対応のトイレ）があることおよびオストメイトであることを表しています。



聴覚障害者標識 (聴覚障害者マーク)

聴覚障がいであることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示します。マークの表示については、義務となっています。



ハート・プラスマーク

身体内部に障がいがある人を表しています。身体内部（心臓、呼吸機能、じん臓、膀胱、直腸、小腸、肝臓、免疫機能）に障がいがある方は外見からは分かりにくいので、さまざまな誤解を受けることがあり配慮が必要です。



身体障害者標識 (身体障害者マーク)

肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示します。

参考・引用：内閣府ホームページ

■相談支援専門員が障がいのある方の相談に応じます。

市内相談支援事業所は下記のとおりです。気軽に相談してください。

事業所名	住 所	電話番号(局番 0854)
相談支援事業所 あおぞら	大東町仁和寺935番地1	43-9555
かも社会就労センター 障害者相談支援事業所	加茂町宇治253番地1	49-8125
きすき相談支援センター おれんじ(雲南市基幹相談支援センター)	木次町東日登351番地5	47-7101
指定相談支援事業所 そよかぜ館	木次町下熊谷1259番地1	42-8011
相談支援事業所 ふれんど	木次町新市3番地	42-8255
相談支援事業所 みとや	三刀屋町三刀屋1212番地3	45-3933
障害者相談支援事業所 山楽園	掛合町松笠2154番地1	62-1500

【問】長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

相談

特設人権相談所の開設
～12月10日は「人権デー」～

人権センター

☎0854-4211767

法務省と全国人権擁護委員連合会は12月4日から10日までの1週間を「人権週間」と定めています。

出雲人権擁護委員協議会と松江地方法務局出雲支局では次のとおり特設人権相談所の開設をします。

毎日の生活の中で、悩み事や困り事はありませんか。相

談は無料で、秘密は守られます。気軽に相談ください。

【大東町】

開設日..12月7日(水)

時 間..10時から正午まで

場 所..大東総合センター

【加茂町】

開設日..12月5日(月)

時 間..9時から正午まで

場 所..加茂総合センター

【木次町】

開設日..12月5日(月)

時 間..13時から16時まで

場 所..木次総合センター

【三刀屋町】

開設日..12月6日(火)

時 間..13時から16時まで

場 所..三刀屋総合センター

【吉田町】

開設日..12月9日(金)

時 間..9時から正午まで

場 所..吉田健康福祉センター

【掛合町】

開設日..12月1日(木)

時 間..9時から正午まで

場 所..掛合まめなセンター



年金出張相談

出張相談での年金手続き・相談は予約制となります。

相 談 日	場 所
12月14日(水) 令和5年2月15日(水)	雲南市役所本庁舎2階 202・203 会議室
予約は「前日（前営業日）まで」をお願いします	
予約相談時間 10:00～15:30	

予約・問い合わせは、
松江年金事務所へお気軽に

予約ダイヤル

☎0852-23-9540



- ①年金手帳など基礎年金番号の分かるものを準備ください。
- ②0852-23-9540へ電話をしてください。
- ③音声案内が流れますので「1」の後に「2」を選択してください。
- ④担当者に「雲南市役所での出張相談予約」と伝えてください。
- ⑤担当者の質問に答えてください。

【問】市民生活課 ☎0854-40-1031

募集

市営・県営住宅の
入居者募集

建築住宅課

☎0854-401065

◆市営住宅など入居者

【募集期間】

12月5日(月)から12月12日(月)

17時締切

【募集団地】

12月1日(木)市ホームページ、島根県住宅供給公社ホームページへ掲載します。

【決定方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅、公営住宅促進
賃貸住宅

随時募集しています。

【問い合わせ・申し込み先】

雲南住宅管理事務所

8時30分から18時まで

(土・日・祝日を除く)

☎0854-477151



放送大学4月入学生募集

社会教育課

☎0854-40-1073

放送大学は、令和5年4月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約8万5千人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で配布しています

す。気軽に放送大学島根学習センターまで請求してください。放送大学ホームページでも受け付けています。

【募集期間】

1回目…令和5年2月28日(火)まで
2回目…3月14日(火)まで

【入学説明会・相談会】

【松江会場】

日時…12月24日(土)・2月12日(日)・3月5日(日) 各10時、14時開始の2回

場所…放送大学島根学習センター

【出雲会場】

日時…1月8日(日)・2月26日(日) 各13時開始

場所…出雲中央図書館

【問い合わせ先】

島根学習センター

☎0852-285500

地雷撤去のため書き損じはがきを集めています

教育総務課

☎0854-40-1071

カンボジアの地雷被害を無くするため、書き損じはがきなどを集めて換金し、地雷撤去団体に寄附しています。

ハガキ2枚から3枚で1㎡の地雷撤去費用になります。

【対象品】

書き損じ・未使用はがき、

毎月19日は 食育の日

うんなんの“食育あいうえお”

え 栄養バランスを考えた食事をしよう

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

イベント情報

しまねの保育職場

合同相談会

子ども政策課

☎0854-40-1044

保育職場に就職を希望する方や令和5年3月卒業見込みの学生への就職支援を目的に開催します。

■会場・日時

いきいきプラザ島根体育館

(松江市)

令和5年1月15日(日) 13時30分から15時30分まで (13時受け付け開始)

■内容

○保育所PRコーナー
○保育所による就職面談コーナー
○就職支援機関等による個別相談コーナー

・島根県福祉人材センター
・ハローワーク

※参加無料、要事前申し込み

■申し込み方法

島根県福祉人材センターホームページの特設ページから12月1日(木)より開始します。事前申し込み特典としてオリジナルグッズをお渡しします。参加法人との相談につ

その他

いては事前予約制（先着順）です。

【問い合わせ先】

社会福祉法人島根県社会福祉協議会（島根県保育士・保育所支援センター）

☎0852-325957

小規模企業共済制度

商工振興課

☎0854-40-1052

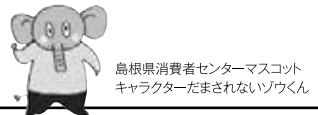
個人事業主（共同経営者含む）・会社等の役員の方が事業をやめられる場合などに備えて、あらかじめ資金を準備しておく共済制度で、「小規模企業の経営者のための退職金制度」と言えます。この制度の特徴は、掛け金が全額所得控除となります。独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営し、商工会、金融機関の本支店などの窓口で取り扱っています。

【問い合わせ先】

中小企業基盤整備機構

☎050-55417171

くらしの消費生活窓口



老人ホームの入居権を譲ってという電話は詐欺です！

内 容

介護施設運営会社を名乗る人から「市内に介護施設ができ、市内在住者のあなたには入居権がある」と電話があった。「必要ない」と断ると「他市に住む女性に権利を譲ってあげてほしい」と言われたので承諾した。後日、弁護士を名乗る人から電話があり「あなたは入居するつもりがないのに申し込んだので犯罪だ。違反金600万円支払わないと逮捕され拘留所に入ることになる」と言われた。お金を用意したがだまされているのではない。（80歳代 女性）

ひとこと助言

- 実在する企業名などを名乗り「高齢者施設の入居権を譲ってあげて欲しい」などと持ち掛ける不審な電話がかかってきたという相談が寄せられています。このような電話は詐欺です。相手にせずすぐに電話を切ってください。
- 話を聞いてしまうと、さまざまな口実で金銭を要求されます。一度支払ってしまうと取り戻すことは困難です。不安に感じてても、話をうのみにせず、絶対にお金を払わないでください。

少しでも疑問や不安を感じた場合や、トラブルにあった場合は、一人で悩まずに、すぐに雲南市消費生活センターなど（消費者ホットラインは局番なしの188）に相談してください。

相談・問い合わせ・出前講座依頼先 雲南市消費生活センター ☎0854-40-1123 FAX0854-40-1039

図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室（永井隆記念館内）
電 話：0854-45-2239
開館時間：9:00～17:00
休 館 日：毎週月曜日、祝日の翌日

吉田図書室（吉田交流センター内）
電 話：0854-74-0219
開館時間：8:30～17:00
休 館 日：毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター“陽だまり館”
（掛合交流センター内）
電 話：0854-62-0189
開館時間：8:30～17:00
休 館 日：毎週日・月曜日、祝日

市立図書館の利用案内

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間：10:00～18:00
12月の休館日 毎週月曜日 図書整理日：28日(水)、年末年始休館：29日(木)～1月3日(火)

イベント案内 ☆よみかたりのじかん 15日(木) 14:30～
☆はじめの一步のおはなし会 25日(日) 14:00～
事前に予約が必要です。詳しくは問い合わせください。

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間：10:00～18:00
12月の休館日 毎週金曜日 図書整理日：28日(水)、年末年始休館：29日(木)～1月3日(火)

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間：10:00～18:00
12月の休館日 毎週木曜日 図書整理日：28日(水)、年末年始休館：29日(木)～1月3日(火)

新着の本(抄)

新着の本は市立図書館のいずれかにあり、貸し出し中のときは予約（取り寄せを含む）ができます。本の検索には、右記二次元コードの雲南市立図書館ホームページ《蔵書検索》を利用してください。

▼雲南市たたら文化伝道師認定制度検定マニュアル編集委員会 編「雲南のたたら文化」▼奥田英朗「リバー」▼角野栄子「イコトラベリング1948-」▼東川篤哉「仕掛島」▼窪美澄「夏日狂想」▼青山七恵「はぐれんぼう」▼歌野晶午「首切り島の一夜」▼千早茜「しろがねの葉」▼諸田玲子「麻阿と蒙」▼雫井脩介「クロコダイル・ティアーズ」▼朝井まかて他「はらべこ」▼田淵久美子「ヘルンとセツ」▼畠山健二「本所おけら長屋⑨」▼原田ひ香「老人ホテル」▼吉永南央「紅雲町珈琲屋こよみ⑩」▼武内 涼「謀聖 尼子経久伝③」▼御木本あかり「やっかいな食卓」▼森 明日香「写楽女」



市立図書館
ホームページ

次へつなごう、木次線。

RAIL is BATON.

～木次線沿線地域のブランディングキャッチコピーとラッピングデザイン決定～

【問】木次線利活用推進協議会（観光振興課） ☎0854-40-1054

10月14日、木次線利活用推進協議会臨時総会が開催され、ブランディングキャッチコピーと車両ラッピングのデザインが決まりました。

キャッチコピー 「次へつなごう、木次線。RAIL is BATON.」

移動手段としてだけでなく、人や町や時をつなぐ役割を担っている木次線。これまでつないできたものを、次の世代にもしっかりとつないでいきたいという思いを「バトン」に込めています。

ラッピングデザイン

「私が乗りたい木次線」として公募した作品316点の中から特に多かったテーマを色で表現し、黄色をベースとした「きすきいろ」とのツートンカラー。

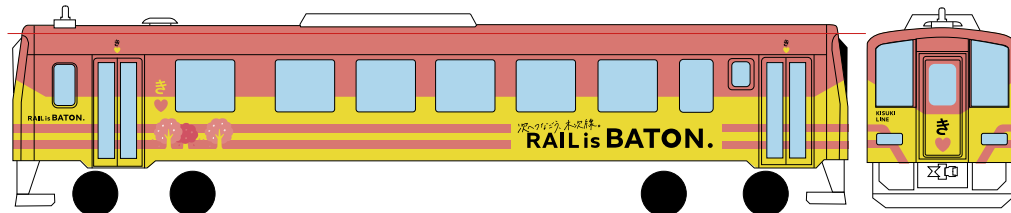
沿線にも見どころが多い「桜」をピンク、神話の発祥地「斐伊川」を水色、豊かな「自然（棚田）」を黄緑、全国に誇れる「たたら」をグレーで表し、4両をラッピングします。

ラッピングは来年2月までに実施される予定です。
のどかな田園風景に映えるラッピング列車のお目見えが待ち遠しいですね。



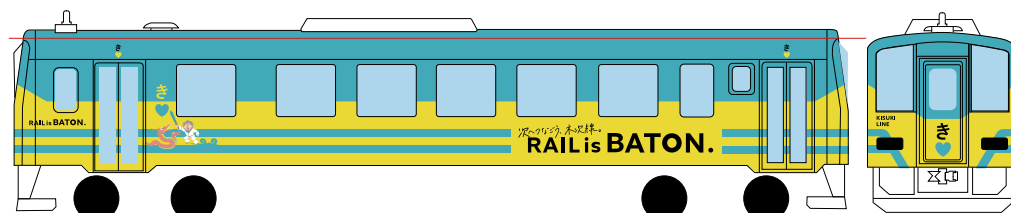
桜につながる
木次線

The Rail is a Baton to Sakura.



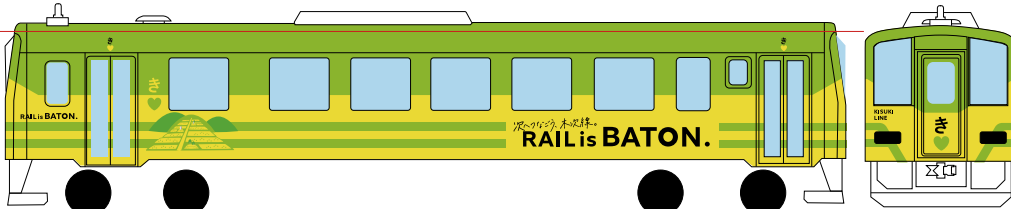
神話につながる
木次線

The Rail is a Baton to Shinwa.



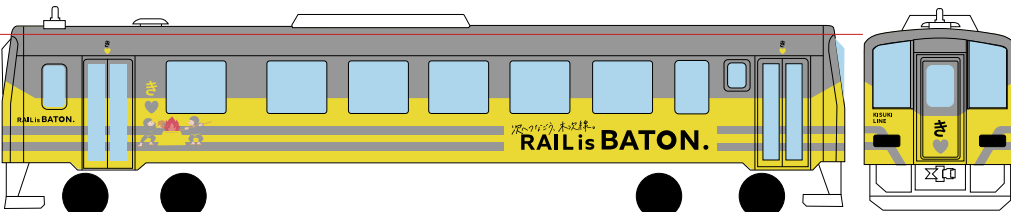
棚田につながる
木次線

The Rail is a Baton to Tanada.



たたらにつながる
木次線

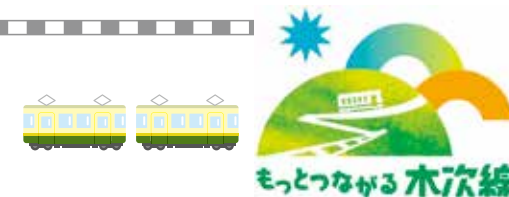
The Rail is a Baton to Tatara.



▲決定した4種類の車両ラッピングデザイン

木次線に乗ってみよう♪

シリーズ
33



木次線利活用推進協議会では、木次線乗車を含むグループ旅行に対してJR運賃などの半額を助成し、木次線の利用促進を図る取り組みを行っています。ぜひ活用してください。※予算に限りがありますので、早めの相談をお勧めします。

また、12月11日(日)に「元気いっぱい木次線祭り」を開催します。ぜひ来場ください。



「木次線でGO!」グループ旅行半額助成(上限10万円)
木次線乗車を伴う移動に要する経費を補助します!

利用期間を11月末から令和5年2月末に延長しました!

木次線利活用推進協議会では、木次線乗車を含む3人以上のグループ旅行に対してJR運賃、および貸し切りバス・タクシー・レンタカー・レンタサイクルの費用の1/2(上限10万円)を補助する「木次線でGO!」を実施しています。好評につき、利用期間を令和5年2月末日まで延長しましたので、ぜひ活用してください。

※要事前申請(土、日、祝日を除く、7日前まで)
※補助対象となる経費や条件、JR線区間などについて、詳しくは「木次線利活用推進協議会」のホームページを確認いただくか、うなん暮らし推進課まで相談してください。

「元気いっぱい木次線祭り」

昭和12年12月12日は木次線が全線開通した「木次線の日」です。木次線の日に合わせて、今年も「元気いっぱい木次線祭り」を12月11日(日)に木次経済文化会館チェリヴァホールで開催します。

当日は鉄道をテーマにした映画の無料上映や、ゲストの方々のトークライブ、木次線グッズの販売などを予定しています。また、木次線を利用して来場された方にはオリジナルノベルティグッズをプレゼントしますので、ぜひ当日は木次線を利用して来場ください。

当日木次線を利用された方には
ノベルティグッズをプレゼント!



【問】木次線利活用推進協議会事務局（うなん暮らし推進課） ☎0854-40-1014

INFORMATION

掲載している各種イベント・教室などについて、新型コロナウイルスの感染拡大防止、感染予防のため中止・延期となる可能性があります。開催などの詳細は各問い合わせ先に確認ください。

12月議会

【問】議会事務局 ☎0854-40-1004

雲南市議会12月定例会			
本会議（開会・議案上程・構成替え）	1日(木)	9:30～	議 場
本会議（施政方針表明・議案説明・質疑）	2日(金)	9:30～	
本会議（一般質問）	5日(月)～8日(木)	9:30～	
予算審査特別委員会	8日(木)	本会議終了後	全 員 協議会室
産業建設常任委員会	9日(金)	9:30～	
教育民生常任委員会	12日(月)	9:30～	
総務常任委員会	13日(火)	9:30～	
予算審査特別委員会	15日(木)	9:30～	
本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）	16日(金)	13:30～	議 場

※日程は変更する場合があります。



雲南市民歳末余芸大会中止のお知らせ

例年、12月に開催する雲南市民歳末余芸大会は、新型コロナウイルスの感染予防の観点から、昨年に引き続き中止します。

【問】健康福祉総務課 ☎0854-40-1041

年末年始の休業日

月 日 業 務			1 2 月					1 月			
			27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	1日(日・祝)	2日(月・振)	3日(火)	4日(水)
市 役 所 ☎0854-40-1000			通 常 ど お り	通 常 ど お り	休 業						通 常 ど お り
ご み 収 集	可燃ごみ 雲南エネルギーセンター ☎0854-49-6332	大 東 町 加 茂 町			収集のみ *持ち込み不可	休 業					
		木 次 町 三刀屋町			休 業	収集のみ *持ち込み不可	休 業				
	可燃ごみ いいしクリーンセンター ☎0854-72-9217	吉 田 町 掛 合 町			収集のみ *持ち込み不可	休 業					
	不燃ごみ・資源ごみ リサイクルプラザ ☎0854-42-3391 いいしクリーンセンター ☎0854-72-9217	全 地 区			休 業 (ごみ収集カレンダーのとおり)						
三刀屋斎場 ☎0854-45-3242			通 常 ど お り					休 場		通常どおり	

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更する場合があります。

【問】（市役所）総務課 ☎0854-40-1021

（ごみ収集）環境政策課 ☎0854-40-1033

（三刀屋斎場）市民生活課 ☎0854-40-1031

●市報うんなん No.217 2022年12月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 広報広聴課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1029

✉ unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うんなんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人 口・・・35,837人（－62人）

男 性・・・17,279人（－34人）

女 性・・・18,558人（－28人）

世帯数・・・13,589世帯（－7世帯）

令和4年11月1日現在（先月比）



この印刷物は環境に
配慮し、大豆油にか
わり米ぬか油を使用
したラミネートで
印刷しています。